



星野学園中学校

HOSHINO GAKUEN JUNIOR HIGH SCHOOL

星野高等学校

HOSHINO HIGH SCHOOL

中高一貫
共学



創立者 星野 りち

星野学園の創立者「星野りち」は、東京女子師範学校（現 お茶の水女子大学）に学び、横浜の海岸女学校（現 青山学院）、麻布の東洋英和女学校（現 東洋英和女学院）で教師を務めました。その後、「誰もが公平に学べる場所」を実現するため、生家の敷地に「星野塾」を開きました。星野塾では、小笠原流の礼法に基づき、心を磨き、人間関係から学ぶことを大切にしました。科目の内容は国文、漢文、書道など多岐にわたり、幅広い教養を身につけることを柱としました。また、当時から世界に目を向けることの重要性を説き、英文タイプや洋裁などの実技にとどまらず、語学としての英語習得に力を注ぎました。このように、「礼法を通じて心を磨く」「あらゆる分野の知識をつける」「広い世界から学ぶ」という3つの方針は、開学当初から受け継がれてきた星野の伝統的価値観です。



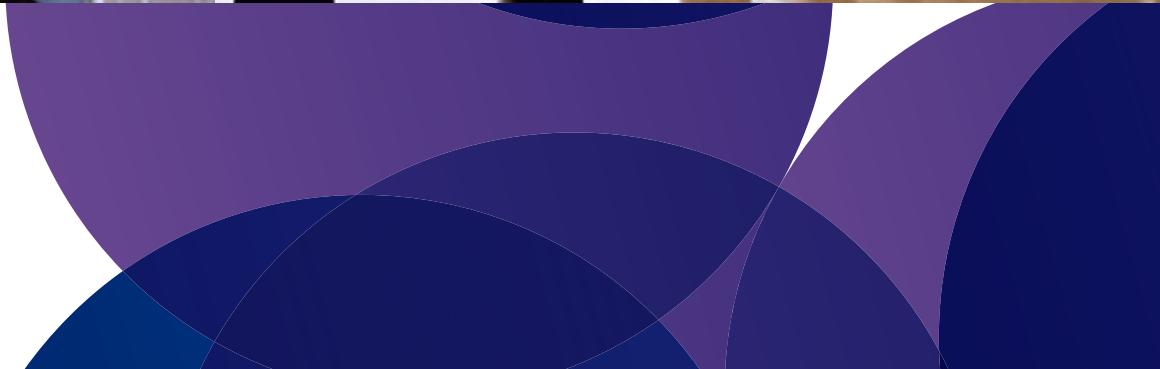
校 章

星野の校章は、創立者 星野りちの生家の屋号「碇屋(いかりや)」に由来する「碇(anchor)」と「鏡」でデザインされています。時代の潮流に安易に流れされぬ信念の「碇」と、己の在り様を顧み正す「鏡」を心に置いて今を生きてほしい。またanchorが「安心感を与える存在」としての意味を持つように、自分を信じながら自分を見つめ続けることで、いつか誰かを安心させられる存在になって欲しい。そんな願いが込められています。

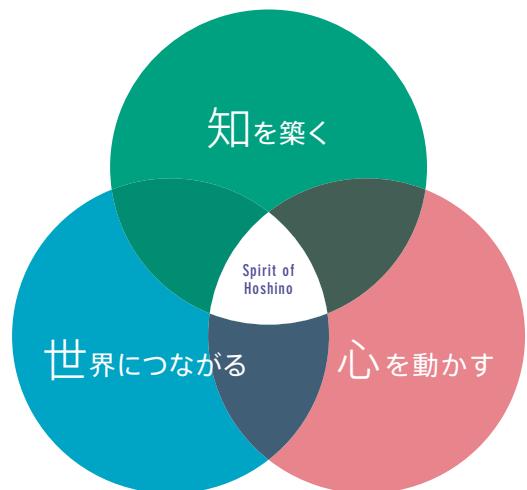


歴 史

1897年4月(明治30)	星野塾川越に設置認可、設置者兼塾長 星野 りち
1953年5月(昭和28)	学校法人星野学園認可、理事長兼校長 星野 三郎 就任
1964年3月(昭和39)	星野女子高等学校認可
1984年1月(昭和59)	川越東高等学校認可
1986年6月(昭和61)	校長 星野 誠 就任
2000年3月(平成12)	星野学園中学校認可
2003年4月(平成15)	星野女子高等学校は星野高等学校に校名変更
2007年3月(平成19)	星野学園小学校認可



伝統の教養教育を土台に
3つの柱で
6年間にわたる人格形成



- 1 知を築く
習熟度別学習指導を中心に、
思考の基盤となる知性を培う。
- 2 世界につながる
国際社会での「私」を自覚し、
異文化を理解する姿勢を養う。
- 3 心を動かす
行事や部活動など多彩な体験により
感性を磨き、豊かな情操を育む。

学校法人星野学園 理事長
星野学園中学校 校長

星野 誠

Makoto Hoshino

飛躍の未来へ、 のびやかな翼を

伝統に裏付けられた個性豊かな校風

星野学園のルーツは、1897年（明治30年）に開かれた「星野塾」という私塾にあります。

創立者である星野りちは、「誰もが公平に知識や技能習得の機会を得るとともに、よき人格の育成を目指す教養教育」を理念とし、ここ川越の地から、多くの人材を輩出してきました。一般に教育という言葉は、「知性を高める」という意味でとらえられがちですが、本校では、優れた知性とともに、健やかな身体と豊かな心をバランスよく育むのが眞の教育だという考え方を、128年の間貫き、実践してきたのです。

そのため、本校には他校に見られない取り組みや環境があります。その代表が「部活動への積極的な参加」。異なる学年の生徒たちが互いに切磋琢磨し合う活動を通して、生徒たちは、社会性や向上心を磨きます。この他にも、一流の芸術に触れる鑑賞会や、異なる文化に触れて国際感覚を養う修学旅行など、自らを成長させる多彩な機会を設けていくことが、本校の特徴といえるでしょう。

学びたいから学ぶ、という心を原点に

一方で日本の教育界は、ようやく知識偏重社会のひずみに気づきはじめたようです。近年では「アクティブラーニング」という言葉も定着いたしました。これは、「先生の講義を聞いて知識を詰め込むだけの受け身の授業ではなく、先生の支援のもとに生徒同士が交流する活動を通して、ともに学び合い、ともに刺激を与え合いながら知的に成長し、主体的に考える力を培う」という学習活動を指します。

星野学園では、創立以来、自ら求めて学び、実践のなかで教養を深め、高めた力を他者のために活かすという精神を大切にしてきました。授業や課外活動では本物を体験できる機会をできる限り多く設け、部活動では部員たちがクラスや学年の枠を超えて互いに教え合い高め合うような活動のあり方を奨励してきました。このような人間形成のあり方は、これからの時代が求める教育と重なり合うかも知れません。

創立者の思いを一言で表すなら、「良き教養人たれ」という言葉になるでしょう。学校を取り巻く環境は時代とともに変化しますが、本学園の教育理念はこれからも変わりません。星野には、未来に飛躍する若者の可能性の翼を、たくましく、のびやかに育む風土があります。みなさんとの新たな出会いを、楽しみにお待ちしています。

本校の「自主・自立」という建学の精神は、すべての生徒が人間として成長する原点です。

常に物事を主体的に考え判断して行動することが「自主」です。また、普段の勉強や多彩な行事、仲間と切磋琢磨する部活動、友との何気ない会話など、多くの人の触れ合いを通して、生徒が心から本当に感じたことに依拠して自分の求める価値観を育むこと、目標に向かって挑戦して、新しい自分を誕生させることができます。これが本校の「自立」の本質です。

本校で、今まで見たことのなかった新しい自分と出会ってみませんか。

星野高等学校 校長

松田 友宏

Tomohiro Matsuda





星野学園の 6年間教育 の特色



1_{st}

学ぶ習慣を身につけます

理数選抜クラス

進学クラス

2_{nd}

学習意欲を高めます

理数選抜クラス

進学クラス

3_{rd}

学ぶ喜びを実感できます

理数選抜クラス

進学クラス

6年間に及ぶ中高一貫教育のスタートとなる中学1年。最初に「学ぶ楽しさ」を感じることで、家庭での学習も含め、自ら主体的に学ぶ習慣を身につけることができます。

自分の興味の方向や適性もだんだんとつかめてきたところで、より学習内容の向上を図り、得意科目をつくるのがこの時期です。また、将来どんな仕事に就くのか、職業意識も育てます。

今まで学んできた内容と、自ら感じたこと、考えたことを整理し、3年間の総まとめを行います。オーストラリアへの修学旅行を通じて、異文化を学ぶ意識も高まります。

理数選抜クラス

基礎的な内容に加え、実践力を身につけるための応用演習を取り入れた授業に力を入れているクラスです。難関大学への進学を目指し、数学は「先取り型」です。

進学クラス

高校の学習内容を深く理解するためにも、中学の基礎固めに力を入れているクラスです。生徒たちの疑問を解決しながら授業を進め、理解を深めています。さらに繰り返しの学習を重視し、基礎内容の定着を徹底してきますが、数学は「先取り型」です。

※「理数選抜クラス」も「進学クラス」も、英語は1年次から、数学は2年次から習熟度別に授業が展開されます。

生徒が思い描く未来のために、各学年で何を学ぶべきかをサポート。

6年間通して学ぶことができるということは、つまり、イメージした未来に向かって、それぞれの学年で何を習得すべきか、計画立てて学べるということ。自らやるべきことを設定し、自主的にクリアしていくには、必ずと目指す場所にたどり着けるのです。



4th

基礎学力を強化します

理数選抜コース

一貫部コース

中学校3年間の学びをベースに、来るべき大学入試に向けての基礎力強化を図るのが高校1年の目標です。文系か、理系かという重要な選択もこの時期に行います。

5th

基礎学力の充実を図ります

理数選抜コース（理系）

理数選抜コース（文系）

一貫部コース（理系）

一貫部コース（文系）

基礎学力のますますの充実を図ると同時に、複数の模試を通じてどれだけ実践を意識することができるかも大切です。志望校合格に向けた、効果的な学習を進めていきます。

6th

実践力を養います

理数選抜コース（理系）

理数選抜コース（文系）

一貫部コース（理系）

一貫部コース（文系）

5年間の学びを基礎に、実践力の強化で入試に向けた学力の仕上げにかかります。入試傾向の分析や直前講習を通じて、第一志望校現役合格を現実のものにしていきます。

理数選抜コース

東京大学や医学部医学科など、難関大学合格を目指すコースです。授業数多く、各教科難度の高い演習問題を多く扱う内容の授業が行われています。2年次から理系、文系いずれかのカリキュラムを選択します。

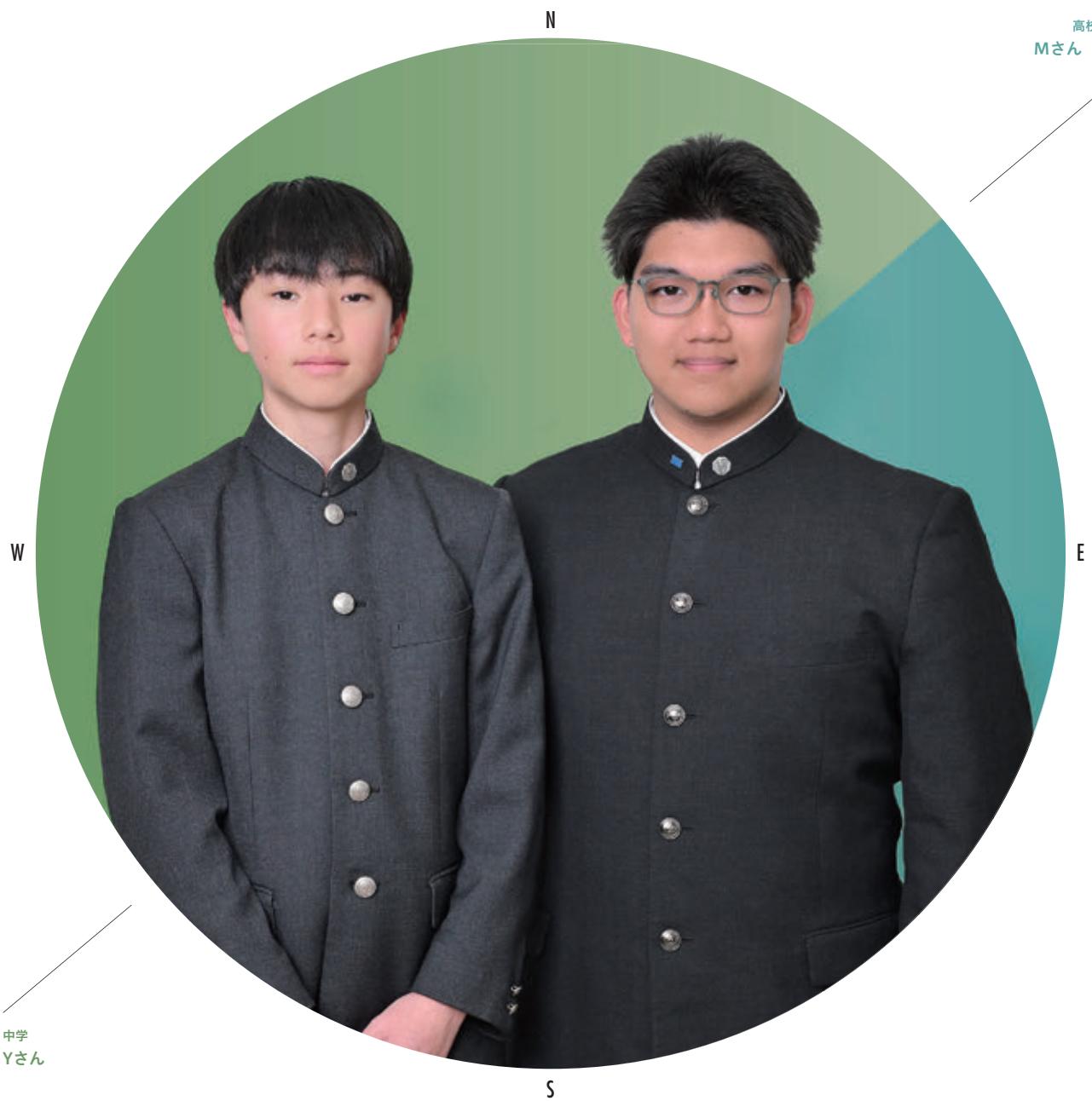
一貫部コース

基本を大切にしながらも、さらに発展的な内容を取り入れた授業が行われるコース。2年次からは文系、理系のクラスに分割。生徒はクラブ活動とも両立しながら計画的に勉強時間を確保します。

1 | 知を築く

習熟度別学習指導を中心に、
思考の基盤となる知性を培う。

モチベーションを
維持できる
魅力的な学習環境



それぞれの授業に
工夫があり、より深く
学ぶことができています

「わかる」「できる」の積み重ねが 学ぶ意欲と成長の喜びを実感させてくれる。

中学校では「理数選抜クラス」「進学クラス」の2つのクラスを用意しています。レベルに応じた内容と進度によって学習の定着度を高め、個々の能力を着実に育んでいくことを意識した指導が行われています。

星野学園中・高のクラス編成は習熟度別。これは「自分にあった授業こそ、最も力がつく」という考えに基づいています。
今回は中学英語教諭の横井先生のリードで、中学生のTさんと高校生のMさんに、星野学園での学業についてお話を伺いました。

様々な面での学習サポート

横井先生(以下、横井) 今日は2人に星野学園中高での学びについてお話を聞きたいと思います。学校で勉強するなかで、印象に残ることや効果的だと思うことはありますか。

T まずは「質問のしやすさ」です。先生方は、身振り手振りをまじえながら、記憶に残るように教えてくださいますし、授業の内容について質問をすると、理解するまでわかりやすく教えてくださいます。

M 同感です。それに、質問のしやすさって、先生の応じ方だけの問題ではないんですよね。星野では、みんなが先生に質問しているので、自分も質問に行きやすいのだと思います。そういう点で、友人たちの積極性も魅力のひとつです。

T たしかに、友達がみんな質問していれば、聞きに行きやすいですよね。

M あとは、夏休みなどの長期休みに高校ではレベル別の講習がたくさんあるところです。講習代もかかりません。

横井 テキストを購入するタイプの講習は、そのテキスト代だけはかかりますが、本校の教員が担当するので、それ以外はすべて無料です。



ほとんどの講習はテキスト代もかかりません。

T 中学校にも全員参加の夏期講習などがあります。英数国を中心に模試の対策をしたり、キャッチコピー大会に応募したり、普段とは違う面白さがあります。みんなが検定取得にやる気があるところもいいですね。

M 星野では中・高とも英検の受検も盛んですよね。まわりの友達が1つでも上の級を取得しようと積極的に受検をするので、自分も頑張ろうという気になります。英検に関しては、2次試験の面接の練習をしてもらうこともできます。

こつこつ積み上げる学習方法

ICTを利用した授業

Y 他にも学習効果につながっていると思える環境はありますか。

M 「環境」というより「仕組み」かもしれません、HRT(ホームルームテスト)のように、頻繁にちょっとしたテストがあるのがいいです。小さなことを少しづつ積み上げていく方法が、どの教科でも徹底されているように思います。

T 先輩にお話しを聞く機会が多いのですが、どの先輩も「HRTを軽視しないように」と言われますね。「小さなことがやがて大きく」という考え方方が最も大切なだと感じています。

M 施設面でも、「勉強できる場所」が豊富にあります。僕は部活動の前に生徒ホールや自習室で勉強します。少しの時間でも、「今日はここでやろう」という場所があるので、施設を最大限活用していると思っています。

T 各教室には黒板にプロジェクターとスクリーンがついていて、視覚的にわかりやすい授業が多いです。

M 例えば理科や社会の授業では豊富な映像資料を見ながら授業を受けることができるので、内容理解に役立っています。ほぼすべての科目で先生方が工夫したスライドを使用していて、より

深い学びができるていると感じます。

横井 教員間でも普段からICT機器の活用の仕方を共有し、より効果的な授業になるよう熟考しているので、そのように言っていただけれどありがとうございます。



意識を高め合い、 モチベーションを維持できる学習環境

横井 最後に、本校の習熟度別学習指導について、感想を聞かせてください。

M 展開授業などで、自分の力量に応じた授業を受けられるということに魅力を感じています。それによって、得意科目はさらに力を伸ばすことができます。また同時に、苦手としている科目では、どこでつまずいてしまっているのかということも気付きやすいと思います。

T 中学では数学と英語でそれぞれ展開授業が行われています。習熟度にあわせて編成されることで、基礎固めに集中できる分野と、更なるレベルアップに挑める分野ができます。

M 自分と似たような目標を持つ仲間と学ぶことで意識を高め合い、モチベーションを維持できるのは学習環境としてとても魅力的です。

T 似たような目標があるからこそ、自分が抱いた疑問を友人たちといっしょに考えることが多いです。

横井 限られた授業時間のなかで効率的に生徒たちが充実した学びを得ることができるよう、私たち教員も日々研究しています。これからも毎日の学習を大切にし、自らの進路実現に向かって邁進していってください。本日はありがとうございました。

M・Y ありがとうございました。



Executing Aptitude-based Instruction

習熟度別学習指導の特色

本校では、誰もが楽しく意欲的に学べるよう、習熟度別のクラス編成を実施。中学校では、英語は1年次から、数学は2年次から習熟度別授業を展開するなど、チャレンジしたい生徒が足踏みすることなく、みんなが自分のペースで学べるような学習指導を心がけています。また、日頃から力を入れているのが、講習・補習・個別指導などのフォローアップ学習です。特に学期末には集中的に補習を行い、学力の向上と定着を図ります。6年間を通じた体系的な指導で、計画的に生徒の学力を育みます。

Point
1

きめ細やかな学びが得られる「2つのクラス」

個々のレベルや進度に応じて、中学では「理数選抜クラス」「進学クラス」の2つのクラスを編成。習熟度別に学習指導を行っています。難関国立大学や医学部を目指す生徒を育成する理数選抜クラスは、教材や授業プリントも進学クラスと異なり、より広く深い内容の授業を展開してきます。このように理数選抜クラスは理系文系問わず、難関大学に対応する授業が実施されています。次の学年に進級するときは、学業成績をもとにクラス替えが行われ、進学クラスから理数選抜クラスに移ることも可能です。生徒1人1人のレベルに沿ったきめ細やかな学習指導を行っています。

目標を
実現させるための
6年間





中学校の日常風景

Point
2

将来に役立つ「進路指導とキャリア教育」

本校では、充実した進路指導や多彩な講習システムなど、自分の手で思い通りの進路を実現するための環境が整っています。また、現役大学生や社会人など、多くの卒業生を招いて体験談や現在の職業について語ってもらい、生徒たちに自分の将来を考えるきっかけを与えるキャリア教育を行っています。卒業生との深いつながりから、本校のキャリア教育は生まれ出されていきます。また、大学の医学部医学科の出張講義や予備校の医学部受験講演会、東京大学進路講演会なども実施され、進路実現に役立つ情報を知ることができる場が中高6年間で多数設けられています。

Point
3

最先端のスキルが身につく「iPad導入授業」

1人1台、iPadを所有。学校生活で活用しながら、タブレット端末の使い方やマナーを学ぶとともに、各教科の授業でデジタル教材などを使い、学習効果を高めています。例えば、WEBテストでは、答えを入力して送信すると、その場で採点が行われ、設問ごとの正答率を見ることができます。英語ではアプリを活用してネイティブの発音を学習しながらリスニング力を強化できたり。他にも1日の学習時間や睡眠時間を記録したり、授業で行う小テストの解答用紙として使ったりしています。生徒達がプレゼンテーションをする機会も多く設けております。

Executing Aptitude-based Instruction



Classi

Webテスト、生活や学習の記録、授業やHRのサポートツールとして、クラウドサービス「Classi」を利用してしています。中学では生徒は、「Classi」を通じて小テストに取り組んだり、アンケートに答えた後、様々な学習活動を行います。活動の状況は、「ポートフォリオ（自身の活動状況を体系立ててまとめたデータ）」として蓄積され、各人の学習状況を振り返る一助となります。また、その情報は、生徒の主体性を評価する尺度として、大学受験等に活用されることになります。

2 | 世界につながる

国際社会での「私」を自覚し、
異文化を理解する姿勢を養う。

普段の英語の授業も
ネイティブの先生のOCも
充実しています



Don't be afraid to make mistakes!
というメッセージに
励まされています

「生きた英語」に触れながら広い世界への 関心を養う星野学園の国際人教育。

本校では、英語学習を通じて、自分とは異なる社会や文化背景、多様な価値観を学び、自分自身の価値観の発見につなげることを目指しています。自分と他者を認め、国際理解ができる人材の育成に力を入れています。

星野学園では、英語のネイティブスピーカーによるOC(オーラル・コミュニケーション)や語学研修等を通じて、国際人として世界に羽ばたく人材教育に取り組んでいます。
今回は中学英語教諭の平塚先生のリードで、高校生のHさんと中学生のFさんに国際人教育のなかで感じたことを伺いました。

「生きた英語」にふれる機会が多い

平塚先生(以下、平塚) 星野学園ではOCの授業や英語語学研修など、国際人教育のための時間が設けられています。2人は本学園の国際人教育にどのような印象を抱いていますか?

F OCの授業では、ネイティブスピーカーの先生と話すことで英語を身近に感じることができます。先生はよく「Don't be afraid to make mistakes! (間違えることを恐れないで!)」とおっしゃいます。ミスを恐れずに発言することで、英語運用能力がグンと上がります。

H 授業で学んだ文法をOCで活かせるような関係になっているところがいいと思います。先生方の英語力が高いので、ライティングの採点や添削を的確にしてくれるところも魅力です。英検を受けた際に、ネイティブの先生が直接の練習をしてくださったことなども、とてもありがとうございました。

F 学期に一回、英語でプレゼンテーションをするのですが、英語で自分の意見を伝える経験をとおして、将来国際社会で生きていくための力を身につけている実感があります。



平塚 2人とも、OCの授業に魅力を感じています。OCの授業時間は、生徒たち全員がすべて英語で話しますから、自己表現力を高める英語教育としても大切です。

H 「生きた英語」にふれる機会が多いのはありがたいです。ライティングもスピーキングも、授業で基礎が徹底されているように感じています。

平塚 語彙の蓄積を基盤とし、各授業の性質に合わせた上で『Listening』『Speaking』『Reading』『Writing』の4技能の向上へと広げていくことを私たち教員も意識しています。

異文化理解のための英語

平塚 HさんもFさんも英語語学研修でTGG(TOKYO GLOBAL GATEWAY)に行っています。そこで何か感じたことはありますか?

H 外国人のインストラクターの方々と一緒に話すことができました。友達と協力して、様々なコミュニケーションができたと思います。長時間英語を使い続ける経験はなかなかできないので、印象深い行事でした。

F お店での注文や、空港でのやり取り、ホテルの予約など、実際の会話に見立てたアクティビティーが楽しかったです。学校で学んだ英文法を生かした「英会話」を体験することができました。外国人講師の先生と会話できたということが、何よりの自信になります。

平塚 2人ともよい経験ができたようで、とてもうれしいです。語学研修では、異国の実際の生活に根ざした英語体験ができるのではないかでしょうか。

H 英語は世界的に通用する言語ですから、異文化を理解するうえでも、世界の様々な考え方を学習するきっかけになりやすいと思いました。

私は高校でBritish Hillsの宿泊英語研修にも参加しましたが、先生方が優しく、率先して話せる空気感があり、たくさんのコミュニケーションができました。

F British Hillsは中世の英国のような雰囲気がありますね。中学校では希望者対象のイベントですが、多くの人にとてとても興味深い行事です。



平塚 国際化に伴い、外国の方々とコミュニケーションを取る機会は増えています。文法や発音を学ぶだけではなく、文化的な背景などにふみこんだ授業をしたいと私たちも考えています。

英検…留学…これから目指したいこと

平塚 英語の学習においては、Hさんは英検準1級を取得し、Fさんも質の高い英語プレゼンテーションを作成・発表するなど、2人とも大活躍しています。今後はどんなことにチャレンジしていきたいと考えていますか?

H 英検1級をハイスコアで取りたいです。また、TOEIC800点以上を取りたいと思っています。

F この対談で話題にあがったような「生きた英語」「本物の体験」を通して、今まで苦手だった英会話がだんだんできるようになった達成感があります。今後も経験値を蓄積して、グローバルな国際人を目指したいです。

平塚 2人とも、高い志と夢のある目標を話してくれてうれしいです。私たち教員も、これから求められていく英語教育を日々探究し、実現していくことを考えています。本日はありがとうございました。

H・F ありがとうございました。



世界に通用する
英語力とともに
「日本」を世界に
伝える力も大切に



Extending International Thinking

国際人教育の特色

本校では、国際人としての知性や人格を培うことを目的とし、修学旅行やホームステイなど、海外体験や異文化交流の機会を数多く設けています。また、英語教育を重視し、全コースで充実した語学の授業を実施。国際間での意思伝達言語としての英語力向上に重点を置き、自分と他者、同質と異質を含めた多様な価値観を認める寛容さや必要性を実践的相互的に学び、眞の国際相互理解につながる人を育てる学習を行っています。

Point
1

国際社会への意識を高める「語学研修」

異文化の生活にふれることで、英語コミュニケーション能力を育むとともに、国際社会への関心を高めます。中学3年の夏に実施される修学旅行では、オーストラリアを訪問。現地の学校に行き、同年代の生徒と交流を図るほか、ホームステイを体験し、ホストファミリーとの交流のなかで生きた英語を学びます。また、国内英語研修(TOKYO GLOBAL GATEWAY)、国内英語合宿(希望者)、海外へのホームステイ(高2で開催と高1と中3での共同開催)を実施することで、英語での交流経験を積み、異文化理解を深めます。オンライン英会話は希望者で実施し、スキルを高める場を作っています。

修学旅行（オーストラリア ブリスベン）



修学旅行（ホームステイ）



語学研修（British Hills）



語学研修（TGG）



語学研修（British Hills）



What centimeter height are you?
height you



「英語」の学習風景

2

自己表現力を高める「英語教育」

『聞く(Listening)』、『話す(Speaking)』、『読む(Reading)』、『書く(Writing)』の4技能の基礎を徹底的に学習し、応用力を養える本校の英語教育。公立中学校よりも多い授業時間数を確保し、授業内やホームルームで小テストを重ねることで、無理なく学習できるようになっています。カリキュラムには本校専任のネイティブスピーカーの教師によるオーラル・コミュニケーションの授業も。通常の英語の授業で習った語彙や文法を使ってみる実践の場となっています。また、iPadのアプリを活用して、「聞く」「話す」の技能を磨く機会も多く設けています。2026年度入学者より、ケンブリッジ大学出版の教材を導入、ケンブリッジ検定の受験を奨励、中3でCEFRのA2取得を目指します。

3

「SDGs」「国際協力」にまつわる探究学習

道徳・総合の時間では、国連サミットで採択された「SDGs—Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)ー」について、講義を受けるだけでなく、自らがテーマを選択し、探究学習を行います。地球上の諸問題について、すでに存在する取り組みを調べたうえで、自身の解決策を提案したり、一人一人ができるることを話し合ったりします。年度の最後にはiPadを活用して、集大成としての発表を行います。また、JICA(国際協力機構)のエッセイコンテストに参加し、2021年度は学校賞・特別賞(個人)をともに受賞しました。このように、プレゼンテーション・ディスカッション・文章作成など、情報を集めて意見を発表する機会を通じて、国際理解を深めています。

Extending International Thinking

高校修学旅行（ルーブル美術館）



異文化に
触れて生まれた
将来のビジョン



3 | 心を動かす

行事や部活動など多彩な体験により
感性を磨き、豊かな情操を育む。

一致団結して
一つのことにつ打ち込む
素晴らしい学びました



文化祭など
勉強以外のことにも真剣に取り組む
たくさんの仲間がいます

行事、部活動など、 多様な経験を通して居場所をつくり、 ひとりひとりの情操が育まれます。

本校では、芸術教育を軸に、クラブ活動や芸術鑑賞会など、さまざまな行事を行っています。
多方面の活動を通じて豊かな教養と感性を養い、世界で活躍できる人材の育成に力を注いでいます。

文武両道を志す星野学園では、クラブ活動や学校行事にも力を入れています。
今回は、音楽教諭の佐々木先生のリードで、中学生のNさんと高校生のSさんに、その様子をお聞きしました。

部活動で得られる「宝物の思い出」

佐々木先生(以下、佐々木) 星野学園の生徒たちは日々のクラブ活動に精を出しています。2人は何のクラブに所属していますか？

S 私は中学時代は新体操部でした。

N 私は硬式テニス部です。

佐々木 2人がクラブ活動を通し、学んだことは何ですか？

S 互いの意見を尊重し合うことです。日々の練習ではよりよい演技をするため、全員で考え方練習しています。

N 私も、目標に向けて仲間と努力する大切さを学べたと思っています。

佐々木 私が顧問を務める音楽部もそうですが、運動部も、仲間と切磋琢磨するところが大きいですね。

S 一つの演技に多くの時間をかけて練習するため、上手に演技が出来た時には大きな達成感があります。

佐々木 チームで1つのものを作り上げるのは相当なパワーが必要。しかし気持ちを1つにして生み出した演奏演技は、見ている人たちを感じさせるものになりますね。



行事を通して感じられる

「真面目がかっこいい」

佐々木 思い出に残っている星野学園中の行事は何ですか？

N 合唱祭です。

佐々木 そう言ってくれる人が多いですね。音楽の教員として大変うれしいです。合唱祭での思い出を語っていただけますか？

N クラス一丸となって毎日練習して、結束が深まっていったと思います。星野は、どんな行事でも誰もが真面目に取り組むので、自然といい発表につながっていきますね。

S 合唱祭では、みんながそれぞれの声を精一杯響かせて、一つの作品を作ることができました。一緒に歌う仲間や、聞いてくれる人のためにこんなにも真剣になれる星野生の姿に感動し、自分も同じ星野生であることを誇りに思いました。

佐々木 すばらしい合唱で、「ブランボー」としか言えませんでした。あれだけの合唱を聴かせてくれたみなさんには、感謝しかありません。

S 私は体育祭です。仲間と一緒に団結して一つのことには打ち込むという点では、学びが大きいイベントでした。みんなで楽しい思い出を作ることができましたし、やはり「真剣にやるからこそ楽しいんだ」ということを改めて感じる一日でした。

N 学園全体で開催する文化祭も楽しかったです。キャンパス全体がぎわって、みんなが全力で楽しんでいるところが印象深い行事でした。勉強以外のことも真剣に取り組む仲間が多いことが改めてわかりました。

S 小、中、高がみんなで一つのイベントを完成させました。高校生の部活動ごとによる様々な出し物は、それぞれの部活がそれぞれの色を出し合い、お互いを高め合いながらより質のよいものを作ろうとしているように見えまし

た。一人一人がみんなの為に一生懸命になっている姿はとてもカッコよく、私もそんな高校生になりたいと強く思いました。

佐々木 前に「楽しくないのは熱中して打ち



込んでいないからだ」と言っている生徒がいて、感心したことを見出しました。今の佐藤さんの言葉にもありますが、熱意をもって真剣にやるという営み自体が、「楽しさ」の根本にあるように思います。たくさんの生徒にそういう経験をしてほしいですね。

部活動や行事の充実が

「心を動かす」経験になる

佐々木 星野学園の行事では多くのことを学べますね。

S そう思います。スキー実習ではスキーを初めてやる人も何度もやっていて得意な人も色々な人がいました。うまく滑ることが出来ず困っている生徒に上級者の生徒が率先して手を差し伸べている光景を見て、「困っている人を迷わず助ける人って素敵だな」と感じました。芸術鑑賞会なども、心が動かされるイベントですね。

N 芸術鑑賞会では、まさに本物の芸術を、校内で生で鑑賞することができます。大迫力で見ることができます、感動的です。

佐々木 心が動かされる体験を積んだ生徒は、いつか、誰かの心を動かすことができる人物になっていくと信じています。だからこそ星野では、芸術鑑賞会など本物にふれる機会を大切にしています。これからもたくさんの経験を重ね、自分のなかの財産を見出していってください。2人のご活躍を期待しています。本日はありがとうございました。

S・N ありがとうございました。



バランスのとれた
人格形成



合唱祭



星華祭



体育祭

Expanding Personal Experience

情操教育の特色

中学生という時期は、豊かな感受性や好奇心を育み、将来の目標を見つけて、新しい自分に出会う大切な時期。勉強だけの偏った学校生活では、豊かな人間性は育たないと考えます。本校では、クラブ活動の充実を図り、野外芸術実習、芸術鑑賞会、修学旅行などさまざまな学校行事を通じて情操教育を展開。世界に通用する教養を身につけ、豊かな感性を育んで、世界で活躍できるバランス感覚に優れた人材の育成を目指します。

Point
1

頑張ることの素晴らしさを学ぶ「部活動」

本校では、40以上のクラブのなかから生徒たちが自分に合った所属先を選び、熱心に活動します。これも、生徒1人1人、学校生活のなかに自分の目標をもち、充実した6年間を送ってほしいから。中学校、高等学校の教育といえば、学業ばかりが注目されがちですが、コミュニケーション能力や問題解決能力、集中力など、生きる力をバランスよく備えた人間を形成する教育は、集団のなかではじめて実現できます。本校が、学業と同等に部活動に力を入れているのは、そういう理由からなのです。

芸術鑑賞会会場 星野記念講堂ハーモニーホール



これまで芸術鑑賞会に出演された方々

人間国宝の狂言師 野村万作氏
世界的ヴァイオリニスト 五嶋龍氏
ジャズ界の重鎮 山下洋輔氏
ミュージカル界のバイオニア 島田歌穂氏
アメリカを拠点に活躍するジャズピアニスト 小曾根真氏

東京オペラシンガーズ



小澤征爾氏指揮の歌劇において、
世界水準の合唱を求め、
小澤氏の要請によって組織された 東京オペラシンガーズ

読売東京交響楽団



ブザンソン国際指揮者コンクール
優勝指揮者
下野竜也氏



クラブ活動、体育祭の風景

Point
2

クラスみんなの想いを1つにする多彩な行事

クラスの友人たちと発表、競技、実習などに打ち込む行事が豊富にあります。「合唱祭」では、最高のハーモニーを奏でる練習を重ねます。「文化祭」では、展示や発表を通じて、友人同士の興味や関心にふれていきます。「体育祭」では、競技に切磋琢磨し、応援合戦にも力をこめます。「スキー実習」では、クラスの仲間と生活をともにしながら、大自然の中で心身の躍動を体感します。どの行事も、集団の中での自分の役割を探し、チームに貢献するという過程を通じて、自分自身の特質を探し、成長することにつながります。

Point
3

本物にふれる体験としての「芸術鑑賞会」

情操とは、美しいもの、すぐれたものに接して感動する心であり、社会的価値をもった複雑な感情を意味します。本校では、そのような自分自身の感性に向き合い、磨いていくことを大切にしています。その過程で、生徒たちの大きな刺激になるのが芸術鑑賞会です。星野記念講堂ハーモニーホールに一流の芸術家を招き、世界最高水準の音楽・舞踊・芸能などを鑑賞します。圧倒的な表現力、研ぎ澄ました美意識、唯一無二の巨大な世界観に出会い、未知の感動を知る経験になります。

Expanding Personal Experience

能と狂言



能世音家当主親世継之丞氏をお招きしての能舞台
狂言は人間国宝、野村万作氏が御出演

東京フィルハーモニー交響楽団



ジュネーブ国際音楽コンクール最高位のピアニスト仲道郁代氏

Kバレエカンパニー



英国ロイヤル・バレエ団の元プリンシパル熊川哲也氏率いるKバレエカンパニー



School Events

年間行事

すべての経験が将来の糧に

中高一貫の6年間、毎年行われるさまざまな学校行事は、生徒の心身を鍛え、情操を養い、ともに協力し合う意識を高めます。自らが主役となって経験した喜びや感動が1人1人の将来にとって大きな糧となり、後で振り返ったとき、かけがえのない思い出になるでしょう。

中学校	<ul style="list-style-type: none"> ・入学式 ・一学期始業式 ・宿題考査 ・模擬試験(英語数) ・健康診断 ・保護者会 	<ul style="list-style-type: none"> ・開校記念日 ・体育祭 ・中間考査 ・生徒会立会演説会 ・生徒会役員選挙 ・社会科見学(1・2年) 	<ul style="list-style-type: none"> ・更衣 ・生徒総会 ・英語検定 ・授業参観・講演会 ・漢字検定 	<ul style="list-style-type: none"> ・期末考査 ・学期末補習 ・芸術鑑賞 ・保護者会(中3) ・性教育講演会(中3) ・一学期終業式 ・夏休み ・夏期講習① ・1年野外芸術実習 	<ul style="list-style-type: none"> ・夏期講習② ・保護者面談 ・3年修学旅行 (オーストラリア ホームステイ) 	<ul style="list-style-type: none"> ・二学期始業式 ・宿題考査(理・社) ・星華祭(文化祭) ・模擬試験(英語数) ・授業参観・保護者会 ・英語検定
高校	4 April	5 May	6 June	7 July	8 August	9 September
	<ul style="list-style-type: none"> ・入学式 ・対面式 ・オリエンテーション ・一学期始業式 	<ul style="list-style-type: none"> ・開校記念日 ・体育祭 ・中間考査 ・模擬試験(3年) 	<ul style="list-style-type: none"> ・更衣 ・生徒総会 ・英語検定 ・英語能力試験(3年) ・進路講演会 	<ul style="list-style-type: none"> ・期末考査 ・芸術鑑賞 ・性教育講演会(高1) ・一学期終業式 ・夏休み ・定期演奏会 ・夏期講習 ・キャリア教育講演会 	<ul style="list-style-type: none"> ・夏期講習 ・ホームステイ・NZ (1・2年希望者) ・全国高等学校総合 体育大会 ・全国高等学校総合 文化祭 ・英語能力試験(2年) ・模擬試験(1・2年) 	<ul style="list-style-type: none"> ・二学期始業式 ・夏休み宿題考査 (1・2年) ・星華祭(文化祭) ・英語検定

PICK UP/ 星華祭(文化祭) ▶ 吹奏楽部ウインドオーケストラ



高校

日々の活動では中学生と高校生
が一緒に活動することもあり、特
に星華祭では顧問の先生が編曲するメド
レーをともに盛り上げて演奏します。多様
な人材と年齢層のなかで互いに学び合い、
音楽を通じて協調性を身につけることがで
きるクラブです。

中学

星華祭では、ハーモニーホールと
中庭で演奏します。その際、高校
の先輩たちが各演奏場所のセッティングの
手伝いをしてくれたり、演奏のときに一緒に
盛り上げてくれたりします。年間のなか
でも、高校生との交流が多い行事です。





中学1年生社会科見学(上野 国立科学博物館)



中学校卒業式

PICK UP / 体育祭



中学校の体育祭では、1年生から3年生までの各クラスが紅組と白組に分かれ、競います。生徒たちが自分達で工夫をこらした応援合戦は毎年盛り上がります。高校の体育祭はそれぞれの学年がクラス単位で競い合います。特に3年生の仮装は生徒たちの独創性や豊かな表現力を感じられ、観客を楽しませてくれます。

全力で楽しむなか、仲間との絆が生まれる



中学の体育祭は、クラス対抗ではなく紅白分け。他クラス・他学年の仲間と交流を深めながらの全力勝負は、たとえ負けても悔いが残ることはありません。高校の体育祭は、受験を目前にした3年生にとって、最後の大きな学校行事。クラスが協力して作りあげる仮装はどれも圧巻です。全員が優勝目指して一致団結して盛り上がるビッグイベントです。

- ・更衣
- ・中間考査
- ・総合学力調査
- ・漢字検定
- ・球技大会

- ・合唱祭
- ・英語研修(TGG)
(希望者)

- ・期末考査
- ・道徳講演会
- ・学期末補習
- ・二学期終業式
- ・冬休み

- ・三学期始業式
- ・模擬試験(1・2年)
- ・3年内部進学入試
- ・英語検定
- ・中学入試
- ・漢字検定

- ・野外体育実習(スキー)
- ・授業参観・保護者会
(1・2年)

- ・学年末考査(1・2年)
- ・3年卒業考査
- ・学年末補習
- ・数学検定(2年)
- ・卒業式
- ・修了式
- ・春休み
- ・国内英語合宿BH
(1・2年希望者)
- ・セブ島語学研修
(3年希望者)

10

October

11

November

12

December

1

January

2

February

3

March

- ・中間考査
- ・歩け歩け大会
- ・校外宿泊学習(1年)
- ・模擬試験(2年・3年)
- ・スタディーサポート
(1年)

- ・模擬試験(1年)
- ・期末考査(2年)

- ・期末考査(1年)
- ・卒業考査(3年)
- ・2年修学旅行(台湾)
- ・二学期終業式
- ・冬休み

- ・高校入試
- ・三学期始業式
- ・模擬試験(1年・2年)
- ・英語検定

- ・謝恩式
- ・予饌会
- ・進路懇談会(2年)
- ・共通テスト対策模試
(2年)

- ・褒賞式
- ・卒業式
- ・学年末考査(1・2年)
- ・修了式
- ・春休み
- ・セブ島語学研修
(1年希望者)

PICK UP / スキー実習



中学校では毎年3学期に1年生から3年生までの全学年が苗場スキー場で、2泊3日のスキー実習を行います。レベル別にグループ分けを行い、それぞれにインストラクターがついて指導してくださいます。最初は滑った経験がなかった生徒も、3年間で驚くほどに上達します。

友達と楽しんだ幻想的なナイタースキー



全員参加のスキー実習では、インストラクターさんの丁寧な指導により自分でも驚くほど上達できました。仲の良い友達と自由に滑るナイタースキーもあり、ライトアップされたなかを滑るのがとても幻想的で楽しかったです。実習班内では協力し合うことも多く、友情を深めることができました。スキーの楽しさ、自然とのふれあいなど、思い出に残る2泊3日となりました。



高校修学旅行



高校卒業式



Campus Facilities
& Amenities

施設・環境

安心・安全も備えた最新鋭の設備

最新鋭の設備を取り入れた、理想の教育環境を誇る本校。2つの大きなグラウンドと全天候型のグラウンド（星野ドーム）を完備し、耐震構造の校舎に加え、自家発電設備、備蓄倉庫も備えるなど万が一の安心・安全も確保しています。隣接する高等学校（共学部）の設備もそのまま利用でき、高校生との交流も盛んです。

安心、安全のために



自家発電設備

大型発電機により、停電時でも電力が確保され、生徒たちの安全が守られています。



備蓄倉庫

全校生徒分の飲料水と非常食と簡易寝袋が保管されています。



AED(計13台 設置)

迅速な救命処置のため、校内の各所に自動体外式除細動器を設置しています。



14 弓道場



16 第2総合グラウンド



03 ハーモニーホール



18 テニスコート

23 図書館

26 生徒ホール (SAKURA)

末広キャンパス



19 女子部館

20 図書館

大講義室 (MO・Li)

小講義室 (HIKA・Li)

21 礼法室1

22 多目的ルーム (MOCHA)

23 生徒ホール (SAKURA)

24 体育館

25 新コース館

26 音楽室

27 マルチメディア室

28 礼法室2

石原キャンパス

※中学校の校舎は石原キャンパスです



01 星野記念講堂

02 小ホール

03 ハーモニーホール

04 セミナーハウスeveria

05 礼法室

06 生徒ホール (icoi)

07 第2体育館

08 第3体育館

09 卓球場

10 トレーニングルーム

11 屋内温水プール (床上下可動式)

12 ロッククライミング広場

13 星野ドーム

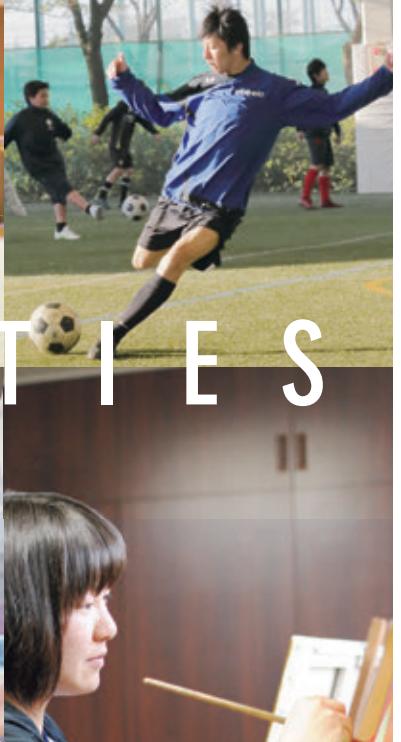
14 弓道場

15 第1総合グラウンド

16 第2総合グラウンド

17 屋内練習場

18 テニスコート



CLUB ACTIVITIES

Club Activities

部活動

Sports

運動部

16 クラブ

ソフトボール部	バドミントン部
陸上競技部	弓道部
ソフトテニス部	新体操部
卓球部	サッカーチーム
バスケットボール部	軟式野球部 (中学生のみ)
バレーボール部	硬式テニス部
器械体操部	硬式野球部 (高校生のみ)
剣道部	
水泳部	

文武両道を育む部活動

本校では、生徒たちが部活動に積極的に参加しています。1つの目標に向かって先生やチームメイトとともに努力し、喜びをわかち合う。心と身体の成長のために、クラブ活動は勉強と同じくらい大切です。

PICK UP

サッカーチーム

Soccer



中学

中高一貫だからこそ、先輩たちから多くのことを学べる

私たち中学サッカーチームは週5日で星野ドームで活動をしています。年に数回、高校の先輩たちと合同練習を行います。先輩たちからは技術面はもちろん、コミュニケーション能力やマナーなどの礼儀面も教わります。

高校

1人1人が意識高く練習に励む運動部

私たち高校サッカーチームは部員1人1人が目標を持って意識高く練習し、毎日活動しています。週末には試合を行い、一週間の練習の成果をその場で発揮します。ボールだけを見ないで視野を広げて全体を見渡すなど、先輩たちからのアドバイスがとても参考になります。

Culture

文化部

29 クラブ

バトン部	華道部
吹奏楽部マーチングバンド	社会福祉部
吹奏楽部ウインドオーケストラ	手芸部
書道部	箏曲部
茶道部	国際文化部
放送部	科学部
写真部	文書処理部
美術部	天文部
ESS	情報処理部
演劇部	百人一首部
音楽部	囲碁部
文芸部	鉄道研究部
新聞部	プログラミング部 (中学生のみ)
調理部	英数研究部 (高校生のみ)
ダンス部(高校生のみ)	

PICK UP

吹奏楽部
マーチングバンド

MARCHING BAND



中学

努力する過程で深い絆が生まれます

私たち吹奏楽部マーチングバンドの中学生は100名を超える先輩方と日々活動しています。全国金賞を目指し、一生懸命努力するなかで深い絆が生まれ、やりがいを感じます。文武両道が目指せる部活です。

高校

歓声を浴びる瞬間は何にも変えられない感動

部活を決められず悩んでいるとき、部活紹介での先輩方の演奏・演技に圧倒され、入部を決めました。毎年星華祭では演目のラストを飾ります。お客様や友達の歓声を浴びる瞬間は、何にも変えられない感動を覚えます。

※ 上記のクラブは2025年度のものとなります。

各部活動の詳細は Page 43

情報活用力を高めるためのICT環境

本校では快適なネットワーク環境のもと、個人専用の端末(iPad)が配布され、様々な学習管理システムやデジタル教材などを活用し、最適化した学びのスタイルを確立しています。

01 1人1台端末(iPad)

本校では、文部科学省のGIGAスクール構想に先駆けて従来から生徒一人一人への端末配備を進めており、コロナ禍でのオンライン授業のニーズにも速やかに対応してきました。生徒には入学とともに個人専用のiPad(2023年度より第10世代を導入)が配布され、日々の授業やホームルーム、放課後の自主学習等に積極的に活用しています。さらに本校専属のICT支援員が複数常駐し、日々の学習をサポート。「学びを止めない」体制を整えています。

02 オンライン学習支援システム

日々の学びを支えるプラットフォームとして、学習管理システム『Google Workspace for Education Plus』および『Classi』を活用。オンラインの仮想クラスルームを通じて配信される教材やWebテスト等に取り組んだり、デジタル教材や学習アプリを活用したり、学習記録や模試データをクラウド上に蓄積して振り返りや課題発見に利用したりしています。一人一人に個別最適化した学びのスタイルを確立することで、充実した中学・高校生活を送りながら進路実現を目指すことを可能にしています。

03 施設設備・ネットワーク環境

キャンパス内を専用回線で接続し、校内には200を超える無線アクセスポイントを設置。全ての教室でオンライン学習環境を実現しています。専門の技術スタッフがネットワークを保守管理。ファイアウォールやフィルタリング、端末管理等を組み合わせた本校独自のセキュリティシステムで、生徒と教職員だけがアクセスできる安心で快適な通信環境を実現しています。各教室には電子黒板機能付きプロジェクタが設置され、教員用iPadと連携した授業が展開されています。

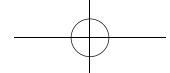
04 セキュリティ・モラル教育

便利である反面、様々な危険も潜んでいる高度情報社会。本校では、ICT機器を使いこなすスキルを高めるとともに、セキュリティーやモラルについての意識もしっかりと養うことを大切にしています。本校で作成した「iPad利用ガイドライン」や「ソーシャルメディアポリシー」に基づいて、情報端末やインターネットを安全かつ効果的に利用するために必要な知識や技能、判断力を入学時から実践的に学ぶことで、高校生にふさわしいリテラシーを身につけていきます。中学生・高校生対象、保護者対象の「ネットリテラシー」の講演会も外部講師を招いて行っています。

05 新しい大学入試を見えた情報教育

大学入試改革にともなって共通テストに「情報」が導入されます。高校では3年間を通して入試対策に必要な知識や解答力を養成する情報教育を進めています。高1から高2にかけて各教科や総合的な探究の時間の学習と関連づけながら情報分野への理解を深め、長期休業中の希望者対象の特別講習で入試を想定した高度な内容を学習します。さらに、「情報！」の授業では、プログラミング等の実技や問題演習の実施を想定しています。高校での学習をより充実させながら進路実現に役立つ情報教育を実践していきます。





本校では、LHRや総合の時間を活用して、進路や将来について考える機会が豊富にあります。社会で活躍する卒業生のお話や、大学に合格したばかりの卒業生の受験体験など、中高一貫ならではの講演会も多く用意されています。また、高校が主催する以下の行事(一例)に、中学生も参加することができます。

- ◆東北大「海と魚とSDGs」
- ◆東京大学大学院「インフルエンザと糖」

- ◆起業ゼミ
- ◆KEK高エネルギー加速器研究機構実習ツアー

- ◆東京大学キャンパスツアー
- ◆埼玉大学教育学部 連続講座「教師を目指すみなさんへ」
- ◆東京大学教養学部「高校生と大学生のための金曜特別講座」
- ◆埼玉大学 理系進路選択支援 出前講義
- ◆埼玉医科大学保健医療学部キャンパスツアー
(看護学科・臨床検査学科・臨床工学科・理学療法学科)

- ◆日本マクドナルド株式会社取締役上席執行役員 CMO
- ◆弁護士(本校卒業生)
- ◆医学部医学科ガイダンス(P42参照)



先生方のサポートが
私を第一志望合格へと
導いてくれた

Nさん
お茶の水女子大学 文教育学部人間社会科学科
(中学:バトン部/高校:バトン部)



卒業生の大学受験の話を聞き、
早い段階から受験への
意識が高まった

Iさん
慶應義塾大学 文学部人文社会学科
(中学:百人一首部/高校:百人一首部)



協調性を育む機会が
多くある星野学園

Oさん
早稲田大学 文化構想学部
(中学:団碁部/高校:団碁部)

入試の際には多くの先生方にお世話になりました。解答を添削していただいたり、面接や小論文の対策をしていただいたり、先生方のサポートが私を第一志望合格へと導いてくれました。また、私は中学・高校ともにバトン部に所属していました。メンバーをまとめたり、練習の仕方を工夫したりする機会が多くあり、そこで得られた自主的に考えて行動していく力は、大学入試の際には大きく役に立ちました。

中学校のキャリア教育において、卒業生の大学受験の話を聞く機会があることで、早い段階から受験に対する意識を強く持てたことが大変良かったと思います。高校3年生の際の星華祭では、最高学年として自分たちが主導となって取り組み、良い経験となりました。星野学園の6年間には、自分を成長させてくれる多くの機会があるように感じられます。

中学校で授業の進度についていけなくなった際に、担任の先生が自分の勉強に自信を持つよう励ましてくれて、学習に対する意識が急激に高まったと思います。星野学園中学校は合唱祭や体育祭など、クラス全体が一丸となって同じ目標に向かって努力する行事が多くあり、協調性を育んでいくことができます。これは社会に出てから重要な力だと私は強く思います。

大学合格者が語る 星野学園

目指す未来への第一歩ともいべき大学受験の難関をクリアし、大学での研究に打ち込んでいる6名の先輩たち。中高一貫の6年間を振り返り、この学校だからこそ学べたこと、心に残っている出来事など、星野での日々について語ってもらいました。

部活動も勉強も全力でできる環境



東京大学 理科II類

Nさん

(中学：サッカー部／高校：サッカー部)

私は、サッカー部に所属していました。毎日の練習で忙しい日々でしたが、部活動も勉強も全力でできたのは星野だからだと思っています。周りにも受験勉強しながら高3の秋まで部活に打ち込んでいた友人がいて、お互いに励まし合っていました。教室には、みんなで支え合ったり、応援し合ったりできる雰囲気がありました。星野では、「人としてどうあるべきか」というような大切なことを教えてもらったと思っています。礼儀作法や挨拶はもちろんですが、何事も真面

目に取り組む姿勢とか、生きるうえでの根幹のようなものが身についたと思います。東大については、1、2年次に文系理系を問わず幅広い分野を学べることに魅力を感じました。全国から集まる優秀な学生の中で学ぶことはきっと自分を成長させてくれると思います。大学では数学をさらに学びたいと考えています。星野学園で学ぶ中で、数学の魅力にとりつかれました。先生方の授業のおかげで、数学の教師を志すようになりました。

「自分ならできる」という精神的な強さを身につけました

星野学園中学校では多くの行事を通じ、仲間と協力する姿勢を身につけることができました。主に合唱祭や文化祭では全員で一つのものをつくり上げるという目標に向かって各々がすべきことを考え、行動しました。高校に入學してから入部した吹奏楽部マーチングバンドの活動では、中学校で身につけたこの姿勢が大きく役立ったと実感しています。慣れないことばかりでしたが懸命に自分のすべきことをコツコツ行い、仲間たちと最高のショーをつくりあげることができました。また、ネイティブの先生の授業では先生と気軽

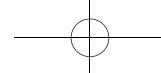
に話せたことで座学では身につけることができないコミュニケーション能力を鍛えることができたと思います。さらに星野学園では英検受験を推奨しており、中学3年間の努力が目に見て感じられるのがとても良かったです。このことが大学受験にも有利に働いたと考えています。大学では、小学生のころから憧れであった新生児科医となるため、医学について深く学びたいと考えています。星野学園における日常生活を通して身につけた「自分ならできる」という精神的な強さをもとに、自分の将来の夢をつかむよう励んでいきます。



高知大学医学部医学科

Mさん

(中学：調理部／高校：吹奏楽部マーチングバンド)



長年共に過ごしてきたクラスの仲間が心の支えとなった

受験期には、長年共に過ごしてきたクラスの仲間が自分の中で心の支えとなってくれました。話し合いをする授業が多く、他者に教えることで自分の「分かっているつもり」の部分も「理解」に深めることができます。また、他者に聞くことで新たな知識を得る

ことができたりしました。高校3年生のときにはクラスでブリティッシュヒルズの語学研修に参加し、一層仲間との絆を深めることができたとともに、英語力の向上につながったと思います。

筑波大学 人間学群心理学類

Kさん

(中学:卓球部／高校:情報処理部)

数学の先取りが大学合格に大きく役立った

星野学園中学校だからこそできた数学の先取り学習は、学習面において大きな効果を得られました。数学が不得意であった自分が大学に合格できたのも、他の高校生より1年余裕があったからこそだと強く感じています。また、中学の理科の授業で工

学や医学への興味がより強くなりました。高校では陸上部に所属していました。力を伸ばすためにどういうふうに練習すればよいか、色々と試行錯誤しました。そのおかげで、上手く工夫して探求する面白さを知ることができたと思います。



千葉大学 総合工学科医工学コース

Tさん

(中学:軟式野球部／高校:陸上部)



受験の際にアピールできる探究活動に力を入れている

中学のときからハーモニーホールで芸術鑑賞会に参加することができ、貴重な経験ができました。また、スキー実習や野外芸術実習など、友人と過ごす行事が多くあり、協調性を育むことができます。高校は探究活動に力を入れており、受験の際にア

ピールする行事が多く盛り込まれている点が大変良かったです。先生方に質問しやすい環境が整っているのもありがたいです。卒業した先輩方の受験体験談を聞く機会が設けられており、受験生として意識を高めていくことができました。

日本大学 医学部医学科

Kさん

(中学:硬式テニス部／高校:英数研究部)

高校受験にとらわれ過ぎず、自分のやりたい部活を選択できた

私は中学のときから百人一首部に所属し、日々の練習や大会など懸命に活動し、部活で体を動かしたり、仲間と汗を流したりして頑張ったことで、心身ともにリフレッシュしてより一層勉強にも力が入りました。中高一貫ということもあり、高校受験にとらわれ過ぎずに自分のやりたい部活を選

択できることは大きかったです。中学時代は、勉強面では英検の面接の練習をしていただいたり、悩みがあった際に担任の先生がサポートしてくださったりしました。また星華祭は中高共に横のつながりだけでなく縦のつながりも深まり、規模も大きくてよい思い出です。



早稲田大学 文化構想学部文化構想学科

Oさん

(中学:百人一首部／高校:百人一首部)

MESSAGE
» 卒業生



医師
Fさん

PROFILE

星野学園中学校を経て、星野高等学校卒業後、佐賀大学医学部医学科へ入学。在学中は水泳部に所属。医師国家試験合格後の2021年、福岡県久留米市の久留米大学病院に初期研修医として入職。医師としてのキャリアをスタートした。

卒業生の今

星野学園OBインタビュー

星野で培った集中力で医師になる夢をかなえました

医師国家試験に向けた勉強を日々こなすのは容易ではありませんでした。限られた時間で膨大な知識をインプットする必要があるだけでなく、アウトプットのための思考力も問われます。でもその壁は、星野での経験があったから乗り越えられたのです。高校で硬式テニス部に所属していた私は、練習がハードだった分、勉強の集中力を高められたと思っています。テニスコートは中学と共用ですが、中学の練習が終わるまでの1時間ほどの空き時間を利用して自習に励んだものです。メリハリのある生活習慣が身に付いたのは部活があってこそ。しかも、習い事のピアノまで続けていました。両親からは「医学部を目指すなら勉強一本にしたら?」と言われましたが、勉強・部活・ピアノはどれも私

にとって大切なものです。簡単に諦めたくなかつたのです。そんな望みを、星野は全力でバックアップしてくれました。英作文や小論文の添削、ほかにも模擬面接の練習まで、複数の先生からフィードバックを受けられる万全のサポート。本当に感謝しています。将来志望している診療科は、総合診療科や精神科です。患者さんの声をしっかり受け止め、その方にマッチした医療をきめ細かく提供したい。星野で出会った仲間たちは多種多様で、本当に個性豊かでした。そのような環境の中、相手を尊重する姿勢が自然と養われたのです。私の「患者さんの気持ちに寄り添う医師になりたい」という思いの原点は、間違いなく星野にあります。

インフラ整備に関わることで人々の生活を豊かにしたい

インドネシア・ジャカルタの市内MRT(マス・ラビット・トランジット)、地下鉄を整備するプロジェクトに携わっていました。ジャカルタは車社会で、日本では想像できないくらい渋滞がすさまじいです。それを緩和するためのプロジェクトです。ジャカルタでの生活は、日本とは環境も習慣も文化も異なるので、慣れるまでは驚かされることも多かったです。たとえば、ジャカルタではレストランでもメニューを持ってきてくれないと、オーダーを間違えられることはしょっちゅうでした。バスは時間通りに来ないし、タクシーの予約をしていても、ドライバーが来ないこともあります。改めて、日本の交通機関の正確さを感じました。しかし、一方で、インドネシアの人たちの楽天的なところは、日本人にはな

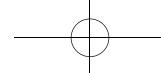
い魅力を感じましたし、見習う部分もたくさんありました。仕事でも、各部門の担当者の調整をする中で、彼らが「大丈夫!」ということと、私の感覚での「大丈夫」が違っていることが当たり前なので、バランスを意識しながら仕事をしていました。私は5歳から10歳までアメリカで暮らしていて、小学5年生のときに日本に戻ってきました。帰国子女が過ごしやすい環境かどうかという観点で家族と志望校を選んでいくなかで、星野学園中学校に魅力を感じ、入学することになりました。星野の卒業生とは、顔を合わせるとあっという間に中高生の時代に戻ってしまいます。中学・高校時代を共にして、社会人になってもこうして会える友達に恵まれたことは、星野を選んでよかったなと思うことのひとつです。



東洋エンジニアリング株式会社
Sさん

PROFILE

星野学園中学校を経て、星野高等学校を卒業。在学中はバスケットボール部に所属。早稲田大学先進理工学部から同大学大学院先進理工研究科電気情報生命専攻へ進学。東洋エンジニアリング株式会社入社後、ブラジル駐在を経て、インドネシア・ジャカルタにおける地下鉄のインフラ整備に携わる。



本校での6年間の学びの先には、果たしてどんな未来が待っているのか。より具体的にイメージしていただこうと、社会で活躍する卒業生の8人をクローズアップ。星野での学びや現在の職業に就いたきっかけ、仕事の内容などについてお伺いしました。



医師
○さん

PROFILE

星野学園中学校を経て、星野高等学校卒業。順天堂大学医学部医学科卒業後は、研修医として順天堂大学医学部附属静岡病院に勤務。その後、千葉大学医学部附属病院泌尿器科に入局し、現在は国立千葉医療センター勤務を経て医師として活躍中。

星野は好きなものを見つけられる場所

私が生徒だったころには、なかなか気づかなかつたことだらけですが、星野を卒業してからも自然と身についてることが大きく分けると2つあります。それは、たくさんのことに対する興味を持つことと、目標を高く持ちつつ基礎を構築する姿勢です。星野では、色々な分野に興味を持たせてくれます。たとえば、中学ではオーストラリア、高校ではヨーロッパなどいずれも1週間ほど海外に行く機会があります。インターネットの普及により、これからはなおさら海外との繋がりが濃くなっています。そのような時代に、中高のうちに海外を実際に自分の目で見ることができるのは、貴重な経験だと思います。芸術鑑賞会や、部活動が主体となる文化祭など、文化活動にも力を入れていたことも興味深く覚えています。これほど多

方面に興味を持つきっかけを作ってくれる学校はなかなかありません。また、学習面では、授業や講習で基礎学力を徹底して鍛えてくれます。社会に出て自分の生計を立てて行くことは、厳しい環境に身を置くことになります。目標を高く持ち、学力の向上を促してくれたことについて、今では本当に感謝しております。試験の成績者上位者に名前があったときなどは、とてもうれしく思い、次のモチベーションにつながったことをよく覚えています。私から受験生のみなさんに伝えたいメッセージは、ひとつの分野だけに縛られず、自由に少しずつ自分を成長させて行って欲しいことです。まずは自分の好きな物を見つけてください。星野には、みなさんの将来に繋がっているものが豊富にあるはずです。頑張ってください！



養護教諭
Sさん

PROFILE

星野学園中学校を経て、星野高等学校卒業後、東京学芸大学教育学部に進学。養護教諭養成課程で学ぶ。卒業後は、大学院に在籍しながら青年海外協力隊(JICA)としてラオスに赴任。現在は海外女子教育振興財団の斡旋でタイに赴任。

星野には、今の仕事につながるきっかけがたくさんありました

私は、中学校の職業調べの課題がきっかけで、「養護教諭」という職業に興味を持ちました。定員の少ない東京学芸大学を受験しようとする私に、星野学園で出会った友人たちには、「春花なら大丈夫！」と言ってくれて、自分の心に正直に進むことができました。大学進学後、指導教官が実施しているケーススタディーでラオスに行き、海外で働くことに興味を持ちました。青年海外協力隊の大学連携枠を用いて、大学院に在籍しながらラオスで活動することになりました。ラオスでは、健康教育と環境教育を融合させた「エコヘルス」という新教科を、ルアンパバーン県の教員養成学校に普及させる活動をしていました。いま赴任しているタイでも、その経験を生かして活動しています。ラオスでもタ

イでも、その地域のよさを壊さずに新しいことを始めていくことは、たいへん難しいことです。活動が前に進まないことは当たり前、言葉の壁にぶち当たることも日常茶飯事、涙が出ることもあります。それでも、現地の人人が好きだからこそ、がんばることができています。そういう活動においては、星野の部活動の経験が生きていると思います。陸上部に所属していましたが、課題を見つけてそれを解決していくというプロセスを何度も体験し、身につけてきたのだと思います。海外での協力活動も同じです。「どうしてうまくいかないのか?」「どうしたら解決できるのか?」ということを考え続けています。課題解決のプロセスは、部活動に似ているなあと思いながら取り組んでいます。

MESSAGE » 卒業生



丸紅株式会社
W さん

PROFILE

星野学園中学校を経て、星野高等学校を卒業。在学中は吹奏楽部マーチングバンドに所属。横浜国立大学経営学部経営学科へ進学。丸紅株式会社に入社後、化学品経理課で予決算業務に加え、新規ビジネスを経理面からサポートする仕事を行う。

日本の技術を海外に発信する仕事に携わりたい

中学校の修学旅行でオーストラリアに行き、ホームステイをした時、日本からのお土産としてフリクションポールペンを持っていきました。当時の日本では既にフリクションは浸透していたのですが、オーストラリアでは消しゴムで消えるペンの存在は珍しく、またその技術に驚かれました。この経験から日本の優れたモノ/技術を海外に発信する仕事をしたいと思い、全世界を股にかけてビジネスをしている総合商社、また挑戦の風土がある丸紅への入社を決意しました。

現在は化学品経理課にて予決算業務に加え、新規ビジネスを経理面からサポートする仕事を行っています。予算/見通し作成では相対する人が営業部の部長代理クラスの人なので、高度な質問にも対応できるように常日頃

から会計/税務知識を吸収・蓄積させることを心がけています。経理業務では正確な対応が求められることはもちろん、ビジネスのスピード感に遅れないようタイムリーに対応する必要もあるため、正確さと迅速さのバランスは入社以来ずっと課題と感じています。また、1年目の時に営業部から計数面の相談をもらった案件は新聞にも掲載され、総合商社というフィールドの大きさと丸紅の若手への裁量権の大きさを日々実感している所です。経理領域での海外駐在を経て、将来的には経理知識を武器に事業投資の仕事をしたいと考えています。星野学園で培った6年間の土台が現在にもつながり、「どんな仕事にも最大限の力を注ぎ、挑戦のマインドを忘れない」今の自分を形成してくれたと感謝しています。

星野では、研究者に必要なチームワークを大切にする心が育った

現在、私は政治教育や若者の政治参加の研究をしています。研究者にとって必要な能力は色々ありますが、中でも「知らなかったことを、ちゃんと驚く」ことはとても大切です。新しいものを目の前にしたとき、それについて知っているふりをしたり、興味関心を持たなかつたりするのではなく、きちんと驚いて、もっと知るために調べ物をしたり、人と意見交換をしたりすることは、新たな知識を生み出していく研究者にとって不可欠の力です。星野での6年間の生活は、様々なことに「驚く」ための基礎を作ってくれたように思います。訪れたことのない国々での修学旅行や、感性を養ってくれる芸術鑑賞などは、まさに驚きやワクワク感を与えてくれました。また、星野に入学した当初、理系の科目が好きだった

たけれども、星野で授業を受けるにつれて実は歴史や国語にも関心があるということに気づくことができました。これも大きな驚きの一つでした。

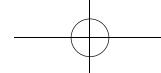
研究者というと勉強ばかりしているイメージがありますが、実際は研究活動の中心となるのは人との交流です。私は学校を研究の対象としていますが、教師、生徒、保護者、研究仲間などとよい人間関係を作り上げなければ、リサーチをすることすらできません。今思うと、星野の6年間でたくさんの人間関係を作った経験がこのことにも活かされているように思います。星野での経験は、世界のどこに行っても、どのような職業に就いても、役に立つ総合的な力を身につけさせてくれたと思います。



政治学博士
N さん

PROFILE

星野学園中学校を経て、星野高等学校卒業後、立教大学文学部教育学科に入学。同大学修士課程を修了後、キャンベラ大学博士課程に進学し、博士号（政治学）を取得。現在、開智国際大学専任講師・関西大学嘱託研究員・キャンベラ大学アソシエイト・フェロー。

医師
Nさん

PROFILE

星野高校を卒業後、埼玉医科大学・医学部へ。同大学で研修医に。現在は外科医として国際医療センターに勤務。

周囲に刺激され、志を高く持てる環境

私は、両親の薦めで星野に進んだころから、漠然と医療系に進もうと思っていました。高校1・2年次は、薬学部、歯学部なども含めて進むべき医療分野を決めかねていましたが、3年次に本気で医学部医学科に行こうと決心しました。星野で学ぶ過程では、「人や社会に貢献する」ということを意識させられることが多いため、人を救いたいという思いが自然と強くなっていったのだと思います。私は決して優等生だったわけではありませんが、学内での成績を重んじる両親に見守られてきたおかげもあり、星野では選抜クラスに在籍してきました。また、茶道部では部長を務めました。この経験は、今の働き方にも生かせていると確信しています。現在携わっている医療の世界では、勉強に手を抜くことはできないからです。また、

医療従事者同士や、医療を必要とする方々と円滑に交流していく人間力も必要になってくるからです。

星野の授業のペースは決して遅くありません。もちろん、テストの出題範囲は広いです。そんなふうに、星野での勉強はなかなかハードです。日々コンスタントに勉強する習慣は、この環境だからこそ身につきます。また、真面目に勉強する同級生の姿にも刺激され、毎日机に向かうようになるのも星野の文化です。現役受験で医学部に合格したときに一番驚いたのは私自身でしたが、思い返せば星野での学びを通じて、知らず知らずに人間としての総合力が育まれていたのかもしれません。ここで育ったという思いが強いからこそ、今でも近くを通り「里帰りしたいな」と思うのでしょうか。

東海旅客鉄道株式会社
Yさん

PROFILE

星野高等学校を卒業。在学中は、生徒会副会長を勤める。武藏野大学現代社会学部現代社会科を経て東海旅客鉄道株式会社へ。同社では、新幹線鉄道事業本部に勤務。車掌や営業係、運転士を経て、現在は中核社員として活躍。

可能性を見つけ出す機会の宝庫

星野は、先生方が見守りながらチャレンジさせてくれる学校だと思います。ルールが細かいところもありますが、そのおかげで、他者を尊重する気持ちや、公共心などが、いち早く身につくと思います。たとえば、今の仕事では、厳しい規定がたくさんありますが、それは、ダイヤ通りに電車を運行し、お客様の安全を守るために必要なことです。「ルールは大切なものを守るためにある」という実感を中高時代に得られたことは、僕にとって大きな財産です。中学では生徒会会長を務め、高校では副会長を務めました。本当にいい経験ができたと思っています。男子の結束力が強く、仲間はいつも支えてくれていました。そういう応援のおかげで、僕は生徒会で活躍できたのだと思います。人の役に立てるということは、本当に楽

しく、嬉しいことです。今の仕事でも、お客様に「ありがとう」と言ってもらえると、「旅の安全をサポートできてよかった」と心から嬉しくなります。小さい子供などからは、ヒーローを見るようなまなざしで見つめられることもあります。照れくさく思いながらも、格別な気持ちになります。海外からの観光客も多くなってきましたが、困っている外国人の方の「困っている内容」は、本当に大ピンチが多いんです。例えば、奥様は新幹線に乗ってしまい、旦那さんはホームに残されて「どうしよう!」みたいなケースがあります。単語と身振り手振り、筆談などを用いて、仲間と結束して難局を乗り越えられると、役に立てよかったです、とほっとします。今後も、多様なケースに対応できるようになって、乗客の笑顔につなげたいですね。

資料でひもとく 星野学園

CONTENTS

中学カリキュラム	34
理数選抜コースについて	35
高校カリキュラム	36
講習・講座一覧	37
合格実績	38
科目紹介	39
総合力育成のための 実践的取り組み	41
部活動	43
学費・経費について	46
インフォメーション	47

中学校カリキュラム(2025年度)

各教科の授業時数	第1学年	第2学年	第3学年
	国語	182 (5.2)	175 (5)
	社会	140 (4)	140 (4)
	数学	217 (6.2)	210 (6)
	理科	140 (4)	140 (4)
	音楽	45 (1.3)	35 (1)
	美術	45 (1.3)	35 (1)
	保健体育	105 (3)	105 (3)
	技術・家庭	70 (2)	35 (1)
	外国語	217 (6.2)	210 (6)
道徳の授業時数	35 (1)	35 (1)	35 (1)
特別活動の授業時数	35 (1)	35 (1)	35 (1)
総合的な学習の時間の授業時数	50 (1.4)	70 (2)	70 (2)
総授業時数	1,281 (36.6)	1,260 (36)	1,260 (36)

備考

1. 1単位時間は50分とする。
2. 外国語は英語とする。
3. 1・2・3年次、体育105時間のうち、35時間は集中授業を実施。
4. 1年次、音楽・美術各45時間のうち、各10時間は夏季休業中に集中授業を実施。
5. 1年次、国語182時間、数学・外国語の各217時間のうち、各7時間は夏季休業中の講習で集中授業を実施。
6. 1年次、総合的時間50時間のうち、15時間は夏季休業中の講習および野外実習で集中授業を実施。
7. 2・3年次、総合的時間70時間のうち、35時間は夏季休業中の講習および野外実習で集中授業を実施。
8. 表は2019年度のもの。

()は週当たり時数で集中授業分も含む

時間割例(3年次)

月	火	水	木	金	土
1 数学(代数)	国語3	国語3	社会	道徳	数学(幾何)
2 社会	国語演習3	音楽	数学(代数)	保健体育	英語3
3 国語3	英語3	国語演習3	英語演習3	理科	美術
4 理科	理科	数学(代数)	英語3	英語演習3	LHR
5 保健体育	社会	技術・家庭	理科	社会	-
6 国語演習3	総合	数学(幾何)	O・C	数学(幾何)	-

※8:30から出席確認・SHRの時間となります。8時には登校している生徒が多く、朝読書や、数学webテストなどを過ごしています。

■大学入試改革を意識した学びを中学1年次からスタート

中学1年次から、2020年の大学入試改革を意識した授業が展開されています。80字や100字といった長い字数で説明をするための構成方法の授業や、英語でのスピーチ・英語劇などの授業もあります。また、学力到達度・学習姿勢・学習習慣などについて、教員や保護者がサポートしながら、生徒自身で細かくチェックしていくことができる機会が計画的に設けられています。

【学力到達度を確認する】

- 学力推移調査(中高一貫の中学校向けテスト)
- 中学総合学力調査(「思考力・判断力・表現力」を測定・育成するテスト)
- 全国学力・学習状況調査(日本全国の学力調査)
- 小論文添削指導(添削指導+得点・偏差値をフィードバック)
- 英語語彙テスト(学校で作成する単語・熟語テスト)

- 英語検定
 - 漢字検定
 - 数学検定
 - 英検IBA
 - GTEC Core
 - GTEC Basic
- | |
|----|
| 中1 |
| 中2 |
| 中3 |

【学習姿勢を点検する】

学習生活アンケート

学習実態調査

【学習習慣を確立する】

生活・進路手帳

ホームルームテスト・朝新聞

理数選抜コースについて

高校理数選抜コース特有の活動

星野高校共学部の「理数選抜コース」は、東京大学や医学部医学科など、難関大学の入試問題に対応するためのカリキュラムが組まれています。授業数が多く(p.36参照)、論述問題や、難度の高い演習問題を扱うこともあります。また、国内英語合宿、グローバルセミナー、大学出張講義など、志を高く持ちつづけるための特別活動も豊富です。

このコースは、「文系」志望者と「理系」志望者が、同じクラスに在籍することになります。このことは、特に難関国公立大で問われる「教科横断型」「合教科型」の大学入試に対応する学習を、クラス全員で

取り組んでいくためでもあります。もちろん、主要教科は文系・理系それぞれ、展開授業で対応しています。

「星野高校共学部理数選抜コース」に所属するためには、以下の条件を満たす必要があります。

- ① 一貫生（星野学園中学校出身者）であること。
- ② 高校共学部理数選抜コースへの進学を希望すること。
- ③ 模擬試験等の成績において、特定の基準を超えること。

国内英語合宿



British Hills での日本語を使用しない合宿

グローバルセミナー



商社の仕事で65カ国を訪れた方とのディスカッション

金融教育セミナー



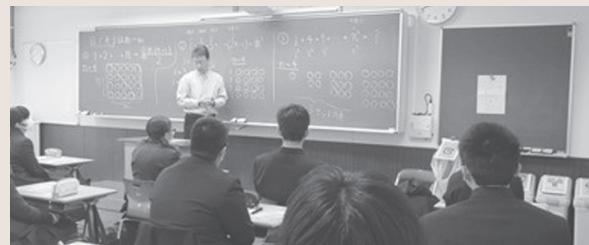
経済の動きに対応する方法の一つとして「資産運用」を理解

交換留学生プログラム



英語でのディスカッションなどを通して、他の國の人々の考え方や物の見方を学ぶ

大学出張講義



埼玉大学の先生による講義「目で見る級数の和」

探究・課題研究特別講座



東京大学の先生による講座「未来のロケット推進」

アプリ開発プログラム「みらクリ」



社会や自分の課題を解決するためのアプリを企画して、デモアプリを制作

探究ゼミ Reachup



新規事業立案や社会課題解決施策を通じて、探究サイクルを学ぶ

高校カリキュラム(2026年度)

※以下の表は予定です。カリキュラムは、変更される場合があります。

		理数選抜				
		共通	文系	理系	文系	理系
		1年次	2年次	2年次	3年次	3年次
国語	現代の国語	2				
	言語文化	3				
	論理国語		3	2	3	2
	文学国語					
	国語表現					
	古典探究		3	2	3	2
	国語演習					
地理歴史	地理総合		2	2		
	歴史総合	2				
	地理探究				[4]	
	日本史探究		[4]			
	世界史探究		[4]			
	日本史特講				[4]	
	世界史特講				[4]	
	日本史演習				(2)	
	世界史演習				(2)	
公民	地歴演習				(2)	<2>
	公共	2				
	政治・経済					
	倫理					
数学	公民演習				2	<2>
	数学I	3				
	数学A	3				
	数学II		4	4		
	数学B		3	3		
	数学III					[5]
	数学C				3	3
理科	数学演習				3	[5]
	科学と人間生活					
	物理基礎	2				
	物理			(5)		
	化学基礎	2				
	化学			5		
	生物基礎	2				
	生物			(5)		
	地学基礎					
	地学					
保健体育	基礎演習		2		2	
	物理演習					(5)
	体育	2	2	2	3	3
芸術	保健	1	1	1		
	音楽I	(2)				
	美術I	(2)				
外国語	書道I	(2)				
	英語コミュニケーションI	3				
	英語コミュニケーションII		4	4		
	英語コミュニケーションIII				4	4
	論理・表現I	3				
	論理・表現II		2	2		
	論理・表現III				2	2
家庭	英語演習		2		2	
	英語会話					
情報	家庭基礎		2	2		
	情報I	2				
	情報演習				1	1
	総合的な探究の時間	1	1	1	1	1
	ホームルーム活動	1	1	1	1	1
	計	36	36	36	36	36

【備考(理数選抜)】

- 1.1年次の音楽I、美術I、書道Iから1科目選択する。
- 2.文系コース2年次の日本史探究、世界史探究は、学校で開設を決定し、1科目選択する。
- 3.文系コース3年次の地理探究、日本史特講、世界史特講は、学校で開設を決定し、1科目選択する。特講科目を選択する場合は、2年次に履修した探究科目と同じ特講科目を選択する。
- 4.文系コース3年次の地歴演習、公民演習は、学校で開設を決定し、1科目選択する。
- 5.理系コース3年次の地理探究、地歴演習、公民演習は、学校で開設を決定し、1科目選択する。
- 6.理系コース2・3年次の物理、生物は、学校で開設を決定し、1科目選択する。
- 7.理系コース3年次の物理演習、生物演習は、2年次に履修した科目と同じ演習科目を選択する。

講習・講座一覧

中 学

中学校では、夏休みの前半と後半で、全員参加の講習を合計9日間開催します。また、家庭学習中や長期休みを利用して、オンライン講習や、WEB上の講義・テストを実施することができます。これらは教員が実施しますので、講習代は無料です。下記の高校講習も、講習代はすべて無料です。(テキスト代は除く)

高 校

■夏期講習（過年度）※約180講座

「英語」、「国語」、「数学」、「地歴・公民」、「理科」の講座を7月下旬から8月下旬まで計12日間開講。各教科の講座は基礎から発展まで5段階に分かれており、自分に必要な講座に参加可能です。

1年		2年		3年	
教科	講座名	教科	講座名	教科	講座名
英語	スタンダード英語(文法基礎)	英語	GMARCH演習	国語	GMARCH古文
英語	ハイレベル英語(長文解説にチャレンジ)	英語	speaking対策	英語	難関大学自由英作文
数学	絶対値と2次関数の応用	英語	英検準1級対策	英語	難関大和文英訳
数学	数学Ⅰ A 記述演習にチャレンジ	英語	英検2級対策	英語	共通テスト現代文選択肢問題に挑む
国語	古典基礎	英語	英検準2級対策	英語	共通テスト現代文選択肢を見極める
		英語	英検2級対策	国語	共通テスト現代文選択肢に向けた「生物基礎」
		英語	英文解釈基礎	国語	共通テスト現代文選択肢に向けた「物理」
		英語	基礎英文法	国語	共通テストへの理論化(理系)
		英語	基礎文法	国語	難関私大・国公立対策講座 熱力学
		英語	共通テストリーディング	国語	難関私大・国公立対策講座 物理・力学完成
		英語	共通テストリスニング	国語	社会 共通テスト・私大対策 世界史
		英語	語彙問題徹底演習	国語	社会 共通テスト・私大対策 日本史
		英語	英検準2級大演習	国語	社会 共通テストから中堅私大の世界史
		英語	中堅私大演習	国語	社会 共通テストから中堅私大の日本史
		英語	難関国公立英文解釈	国語	社会 共通テスト倫理・政経
		英語	難関国公立入試演習	国語	国公立二次・論述対策講座 世界史
				国語	国公立二次・論述対策講座 日本史
				国語	資料・史料で振り返る日本史
				国語	難関大学過去問題から見る世界史
				国語	難関私大対策講座 世界史
				国語	難関私大対策講座 日本史

3年							
教科	講座名	教科	講座名	教科	講座名	教科	講座名
英語	GMARCH演習	英語	難関私立入試演習	国語	GMARCH古文	理科	共通テスト対策生物基礎
英語	speaking対策	英語	難関大学自由英作文	国語	GMARCHの現代文	理科	共通テストに向けて「化学」
英語	英検準1級対策	英語	難関大和文英訳	国語	共通テスト現代文選択肢問題に挑む	理科	共通テストに向けて「生物」
英語	英検2級対策	英語	やさしい東大英語	国語	共通テスト現代文選択肢を見極める	理科	共通テストに向けて「生物基礎」
英語	英検準2級対策	英語	英検2級対策	国語	現代文記述文基本～国公立2次を題材に～	理科	共通テストに向けて「地学基礎」
英語	英文解釈基礎	英語	中堅私大入試演習	国語	現代文解釈問題基本のキ	理科	共通テストに向けて「物理」
英語	基礎英文法	数学	合格への数学Ⅰ A	国語	国立古文の記述	理科	共通テストへの理論化(理系)
英語	基礎文法	数学	合格への数学Ⅰ Aハイレベル	国語	古典文法の識別を究める	理科	國公立・私大的化学
英語	共通アドリーディング	数学	三角関数・指數対数関数	国語	古文の助動詞復習	理科	國公立対策生物学
英語	共通テストリスニング	数学	数学Ⅲ微積分(やや難しい試験問題)	国語	文学史・大学入試問題より	理科	好きになる運動方程式
英語	語彙問題徹底演習	数学	数列	国語	共通テスト対策漢文	理科	生物基礎(生物の特徴、遺伝子のはたらき)
英語	英検準2級大演習	数学	難関大入試数学への突破口	国語	国公立現代文二次論述対策	理科	全員質問される「地学基礎」
英語	中堅私大演習	数学	ベクトル	国語	映画「APOLLO13」から学ぶ物理学	理科	難関私大・国公立対策講座 化学
英語	難関国公立英文解釈	数学	「文」のやりとりをめぐる古文演習	国語	映画「APOLLO13」から学ぶ物理学	理科	難関私大・国公立対策講座 生物
英語	難関国公立入試演習	国語					

星野学園の中学生は、夏休みに全員参加の講習があります。その他、中3希望者は上図の講習(高1の一部)にも参加することができます。

■難関大特講（過年度）※約100講座

国公立大学の二次試験、医学部医学科の論述試験・面接試験、難関私大の論述試験の対策として、高校2・3年生の希望者対象に「難関大特講」が開催されています。講座は、土曜日の午後などを利用し、通年で開催されます。春休み・夏休み・冬休みには、教科の枠を超えた特別集中講座も開かれます。次の表は、過年度の「難関大特講」で実施された講座の一覧です。1年次から2年次にかけて、『大学入学共通テスト』の対策講座も随時実施しています。

月	第1講		第2講		第3講	
	8:30 - 9:50		10:00 - 11:20		11:30 - 12:50	
8	英 語	【読解】+日本語小論文】『ゴジラ映画に見る日米文化論』(お茶女大)				
	国 語	【古典】難関国立大二次試験記述対策				
	数 学	極限(数Ⅲ)	数 学	微分(数Ⅲ)		
	英 語	【読解】『怒りと脳の働き』(九州大 2015)	英 語	【読解】『ホームレスの排除がはらむ問題』(東京大 2016)	英 語	和文英訳 (京都大2013他 / 東北大2007他)
	国 語	【古典】『詐謀世説』(東京大2019)				
	論 述	『世界と文化を考える』(神戸市外国语大- 2003) [小論文]	論 述	『生命的尊厳・安楽死』	論 述	医系+慶應-文
	論 述	『労働と経済を考える』(慶應大-経 2009) [小論文]	論 述	先端医療①『遺伝病の出生前診断』(奈良県立医大) [小論文]	論 述	『犯罪が存在しない国家』(慶應大-法) [小論文]
	論 述	先端医療②『臓器移植』	論 述	先端医療③『クローン技術』	論 述	『ヒトクローンの是非』(東北大・改) [英語]
	英 語	【英語総合】(筑波大2015)				
	国 語	【現代文】落語の国との精神分析	国 語	【現代文】ノロイ・タタリ・イワイ	国 語	【現代文】反歴史論
	数 学	複素数平面(数Ⅲ)	数 学	積分(数Ⅲ)		
	英 語	【科学論述読解】『カラスの習性』(東京医科歯科大) +【Writing (L&S)】(大阪大(外)・一橋・東外大・東大)	国 語	【共通テクスト対策漢文】		
	国 語	【現代文】思想する「からだ」	国 語	【現代文】ひとり遊び	国 語	【現代文】風間の身体
9	数 学	整数				
	国 語	現代文・理由説明「山羊小母たちの時間」(東京2009)	国 語	現代文・評論演習「茶番に寄せて」(早稻田2010・2017)		
	英 語	【読解】『現代の結婚事情に合わない米国社会保障制度』(一橋大 2017)	英 語	パラグラフライティング実践演習(1)		
10	数 学	微分・積分(数Ⅱ)				
	国 語	《古文》難関大総合演習				
11	英 語	【読解】『家政婦の英雄の行為』(横浜市立大-医2017)	英 語	パラグラフライティング実践演習(2)		
	数 学	微分・積分(数Ⅱ)				
	国 語	現代文評論演習「思想するからだ」(東大2008)	国 語	《古文》難関大総合演習		
12	英 語	【読解】『人間の労働に対するAIの影響』(大阪市立大 2019)	英 語	パラグラフライティング実践演習(3)		

合格実績

■星野高等学校 主な大学合格実績

現役合格率 96.5% (昨年度実績)

国公立大学・大学校

星野高校全体 卒業生数	2025 516名	2024 805名	2023 737名
東京大学		1 (1)	
一橋大学			1
東北大		1	
大阪大		1	
茨城大	1	4	1
筑波大	1	4	3
群馬大	3	3	2
埼玉大	6	9	9
千葉大		3	2
東京海洋大	1 (1)	2	2
お茶の水女子大		2	1
電気通信大		1	1
東京医科歯科大			1
東京外国语大		1	1
東京学芸大	1	6	5
東京農工大		2	4
横浜国立大	2	2	3
新潟大	1		1
金沢大	2		
山梨大		2	
信州大	1	6	1
島根大	1(1)(医1(1))		
広島大		2 (1)	
香川大	1(1)(医1(1))		
宮崎大		1 (1)	
埼玉県立大	1	3	2
東京都立大	2	3	3
横浜市立大		1	
大阪公立大			2
その他	22 (2)	37 (3)	25 (2)
計	46 (5)	96 (5)	71 (3)

共学部 卒業生数	2025 304名	2024 515名	2023 439名
東京大学		1 (1)	
一橋大学			1
茨城大学	1	2	1
筑波大学	1	4	3
群馬大学	3	2	2
埼玉大学	5	7	2
千葉大学		1	1
東京海洋大学	1 (1)	1	1
お茶の水女子大学		1	
電気通信大学		1	1
東京医科歯科大学			1
東京外国语大学		1	1
東京学芸大学		3	4
東京農工大学		1	3
横浜国立大学	2		3
新潟大学	1		1
金沢大学	2		
山梨大学		2	
信州大学		4	
広島大学		1	
香川大学	1(1)(医1(1))		
宮崎大学			1 (1)
埼玉県立大学	1	1	1
東京都立大学	2	2	2
横浜市立大学		1	
大阪公立大学			2
その他	9 (1)	14 (2)	12 (1)
計	29 (3)	50 (3)	43 (2)

※[医]は内数で医学部・医学科
※()は内数で既卒生

中高一貫生 卒業生数	2025 108名
茨城大学	1
筑波大学	1
群馬大学	3
東京海洋大学	1 (1)
横浜国立大学	2
新潟大学	1
香川大学	1(1)(医1(1))
埼玉県立大学	1
その他	6 (1)
計	17 (3)

6年制学科への主な合格実績	
星野高校全体	2025
医学科	13 (10)
島根大学	1 (1)
香川大学	1 (1)
慶應義塾大学	1 (1)
埼玉医科大学	4 (2)
東京女子医科大学	2 (2)
獨協医科大学	1 (1)
日本大学	2 (1)
日本医科大学	1 (1)
歯学科	5
獣医学科	7 (5)
薬学科	43 (6)

私立大学

星野高校全体 卒業生数	2025 516名	2024 805名	2023 737名
早稲田大	5 (2)	14 (1)	14
慶應義塾大	3 (3)(医1(1))	5	6
上智大	9 (2)	8	11
東京理科大	9 (2)	12 (1)	23 (1)
国際基督教大		1	
明治大	19 (2)	29 (5)	37
青山学院大	6	6 (1)	13
立教大	17 (1)	68 (6)	41 (2)
中央大	22 (4)	27 (4)	30 (2)
法政大	24 (4)	66 (7)	49 (5)
学習院大	22 (4)	19 (1)	23
成蹊大	19	27 (1)	24
成城大	14 (1)	18 (2)	21 (3)
明治学院大	7	14	20
獨協大	11 (1)	36 (3)	30 (3)
國學院大學	12	19	14
武蔵大	9	34	34 (3)
日本大	42 (7)(医2(1))	70 (9)(医2(2))	68 (3)
東洋大	73 (5)	163 (9)	104 (1)
埼玉医科大学	14 (3)(医4(2))	15	13(1)(医2(1))
日本獣医生命科学大		10 (1)	4
麻布大	3	10	3
北里大	4 (2)	17 (1)	10 (1)
星葉科大	1		2
明治薬科大	7 (3)	14	6 (1)
芝浦工業大	17 (1)	35 (1)	20
津田塾大	19 (1)	26 (1)	21
東京女子大	15	32	19
日本女子大	33 (1)	35 (3)	43
その他	581 (67)	1109 (53)	945 (34)
計	1017 (116)	1939 (110)	1648 (60)

共学部 卒業生数	2025 304名	2024 515名	2023 439名
早稲田大学	5 (2)	9 (1)	9
慶應義塾大学	1 (1)(医1(1))	4	5
上智大学	6 (2)	4	10
東京理科大学	6 (2)	9 (1)	18 (1)
国際基督教大学		1	
明治大学	12 (2)	19 (3)	21
青山学院大学	2	4	12
立教大学	11 (1)	36 (5)	24
中央大学	16 (3)	19 (3)	17 (2)
法政大学	17 (4)	39 (3)	36 (5)
学習院大学	18 (4)	15 (1)	13
成蹊大学	11	19	14
成城大学	10 (1)	13 (1)	13
明治学院大学	4	7	17
獨協大学	3	19 (3)	19 (2)
國學院大學	7	8	11
武蔵大学	7	28	25 (1)
日本大学	27 (5)(医1)	53 (8)(医2(2))	43 (3)
東洋大学	44 (2)	106 (8)	69 (1)
埼玉医科大学	7(医2)	7	7(1)(医2(1))
日本獣医生命科学大		5 (1)	3
麻布大	2	10	2
北里大	2	13	7 (1)
星葉科大学	1		2
明治薬科大学	5 (1)	7	2 (1)
芝浦工業大学	14 (1)	31 (1)	15
津田塾大	8	4	7
東京女子大学	2	11	2
日本女子大学	14	17 (3)	12
その他	355 (30)	711 (34)	574 (15)
計	617 (61)	1228 (76)	1009 (33)

中高一貫生 卒業生数	2025 108名
早稲田大学	3
上智大学	3
東京理科大学	3 (1)
明治大学	4
青山学院大学	1
立教大学	3
中央大学	1
法政大学	3 (1)
学習院大学	8
成城大学	4
明治学院大学	1
獨協大学	1
國學院大學	3
日本大学	10 (2)(医1)
東洋大学	9
埼玉医科大学	4(医2)
麻布大学	1
北里大学	1
明治薬科大学	2 (1)
芝浦工業大学	7 (1)
津田塾大学	2
東京女子大学	1
日本女子大学	7
その他	146 (15)
計	228 (21)

科目紹介



田村 利一 先生
Toshikazu Tamura

国語科

JAPANESE

論理的思考力を養い、自分のことばで表現できる力を育む

大学受験に向けての基盤を固める中学3年間、国語科では語彙、漢字、口語文法や文学史など、まずは多くの知識を蓄えることに重点を置いています。また生徒たちが自然と本を読む習慣を身につけていくように、授業内でも読書の時間を設けています。高校では現代文はもちろん、

古文・漢文においてもテクニックではなく、正確に文章を読んで理解し、解答する能力を養っていきます。実践的な「読み解く力」の向上を図っていくとともに、論理的に物事を考え、自分の思いを自分のことばで表現できる力を育んでいく指導を行っています。



清水 真人 先生
Masato Shimizu

社会科

SOCIAL STUDIES

目標に向か、無理・無駄なく総合力・応用力を高める

中高一貫教育の中で基礎から応用に向けて学習を重ね、難関大学の総合問題に対応できる力を養います。中学での目的は基礎的な知識の習得と考える力を養成。高校では1年次より大学受験のガイダンスを行い、目標に対応した学習をスタート。中学で身につけた基礎力の上に

応用力と総合力を育んでいきます。近年の入試で求められる科目の枠を超えた総合力、論述力、資料分析力を培う授業を展開しています。6年間計画のもと、無理なく、無駄なくトータルな学力を完成させていきます。



發智 將行 先生
Masayuki Hotchi

数学科

MATHEMATICS

生きるための数学的思考力

数学の授業では、物事を自主的に考え、判断できる人になることを目標にしています。様々な条件がある日常生活の中でより良い人生を生きるために、理路整然と話を組み立てたり、問題を解決したり、人を説得したりするときに必ず数学的なものの考え方方が必要になります。中学ではiPad

などをを利用して楽しみながら反復練習を行い、確かな学力を身につけます。高校では中学で培った計算力を土台とし、大学受験に向けた発展的内容を学んでいきます。問題を解くにあたり機械的に公式に代入するのではなく、なぜそうなるのかを日々考えるよう指導しています。



東山 渉 先生
Wataru Higashiyama

理科

SCIENCE

知識を再構築して、自ら考察していく力を育てる

中学では実験や身近な自然の観察を数多く取り入れ、好奇心や探求心を育てながら高校理科の基礎となる事項を学びます。とりわけ、科学的な現象における基本的な事項を正確に理解した上で簡潔に記述し、わかりやすく説明できる力を育てます。中学で学んだ基礎的な内容

を踏まえ、高校では理科4分野(物理・化学・生物・地学)にわかれ、より専門性をもった学習を進めて理解を深めます。中高6年間の指導を通して、知識を様々な場面で再構築し、答えのない事柄に対しても自ら考察していく力を育んでいます。



横井 裕 先生
Yutaka Yokoi

英語科

ENGLISH

視野を広げ、実用的な英語力を身につける

中学の英語の授業では確かな語彙力と文法力を身につけ、相手が伝えようとしていることを理解する力・自分の考えや気持ちを話したり書いたりする表現力を養います。高校では中学で身につけた基礎力をもとに、大学受験や社会で求められる英語力の養成を目指しています。文法・語法・

英作文・読解から英会話の授業まで幅広く行い、4技能がバランスよく習得できるようになっています。中学修学旅行中のホームステイや語学研修などのように、自分の考えを表現する機会を設け、より実践的な英語力と真の国際人感覚を身につけることを目指しています。



中島 啓 先生
Kei Nakajima

音楽科

MUSIC

しなやかな感性とコミュニケーション能力を育む学びを

心の内にある想いを他者に伝える「実技授業」と、他者の想いを受け入れる「鑑賞授業」で構成されています。人それぞれ感じ方や表現は違いますが、自分と違う表現でもそれが美しいと感じたとき、価値観の違いを受け入れる感性と許容の幅が生まれ、他者への思いやりの気持ちが育ちます。合

唱祭に向けた“真面目がかっこいい”本校ならではの熱心なクラス練習の中では意見がぶつかることがあります、コミュニケーションを重ねて共に乗り越えた先に、充実感や達成感があります。“全員が主役”という生徒主体の向上心こそが、生涯の財産となる大きな感動を生み出すと考えます。



神部 凌 先生
Ryo Kanbe

美術科

FINE ARTS

事物への深い理解や発見のための「見る」

美術の授業では、深く没頭することができるような課題設定・指導を心がけています。何かに没頭すると、それまで見えなかった世界に気がつきます。普段の生活の中での「見る」という行為は、眺めるに近い軽い動作になります。課題を通して積極的に「見る」という意識を養

い、事物への深い理解や発見へと繋げたいと考えています。また、生徒それぞれの主義主張を、作品を通して表現できるように指導します。それぞれの美的な価値観をしっかりと他者に伝えられるような、自信溢れる生徒の育成を目指します。



萩 佳博 先生
Yoshihiro Hagi

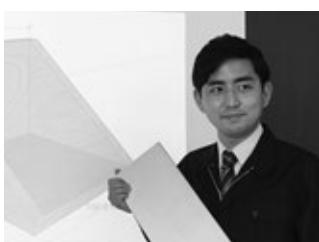
保健体育科

HEALTH AND PHYSICAL EDUCATION

現代における健康やスポーツの重要性を考えていく

中学生は人生の中で最も心身の発達が著しい時期です。だからこそ「たくましい心身の育成」を第一とし、日々の授業を構成しています。高校の授業では、これから社会における健康やスポーツの重要性を考えいく力を身につけることに重点を置いています。具体的には、集団行動・体操・スポーツ・ダン

ス・武道等を通じ、生涯にわたって運動を楽しむ態度や能力を身につけます。また、保健分野では心身の発育・発達や環境問題を考える教育を実施します。さらに、異性への関心が高まる時期に、異性の尊重、性情報への対処など、性に関する適切な態度や行動の選択が必要になることを理解していきます。



永峯 弘一 先生
Koichi Nagamine

技術科

INDUSTRIAL ARTS

豊かな社会を創造する資質・能力を育む

現代社会は様々な“技術”によって今も尚、豊かに進化し続けています。次世代を担う中学生の皆さんには、先人たちの工夫や努力を知るところから始めていきます。そこから、また新たな未来へつなげる方法を探求していきます。そのため、1年生では木材の加工技術を、2年生

ではプログラミング学習や植物の栽培を学びます。3年生では、1・2年生で学んだことを発展させ、エネルギーをどのように生み出して日常生活に役立てるかを学びます。



飯島 風音 先生
Kazane Iijima

家庭科

HOME ECONOMICS

自らの人生を豊かにする力

家庭科では生活に関わるあらゆることを、自らの生活と結びつけながら学び、これから的人生に生かしていく力を持つことを学びます。1年次では、世界の気候や文化と住居のあり方を学び、テーマに合った家の間取りを考え、平面設計をします。また、中学生に成長した自分と身近で支えてくれた人た

ちと、その周辺を自分史絵本で表現します。2年次では、衣生活や消費生活について学びます。また、被服実習として刺し子のコースターや、アクリルたわしを作ります。3年次では食事の役割や栄養素の働きなどを学び、栄養バランスの良い献立を考えます。また調理実習を通して、調理の基本を学びます。

総合力育成のための実践的取り組み

講演会

通常の授業やホームルーム以外にも、種々の講演会を通じて、生徒の心の成熟を促すことのできる機会を設けています。生徒対象の講演のみならず、保護者の方を対象とした講演を催すなど、学校とご家庭でともに勉強することで、よりよい学校づくりを果たしていくたいと考えています。ここでは、近年実施いたしましたいくつかの講演をご紹介します。

■「より良いコミュニケーションと心の絆」

星野学園中学校に入学が決まった小学6年生と保護者の方を対象に新入生ガイダンスを開催します。

2回目のガイダンスでは、保護者の方を対象に、公認心理士の石村郁夫先生（東京成徳大学応用心理学部臨床心理学科准教授）を講師にお招きして、「思春期の子どもとの向き合い方」のご講演を聞いていただきます。保護者の方からは「今、一番聞きたかったお話」と言つていただいています。

本校には4名の相談員の先生が非常勤で勤務しています。生徒だけでなく、保護者の方のご相談もできるようにしてあります。

■アイリス講演会（生徒向け）

1年生オリエンテーションの一環で「犯罪被害者援助センター」より講師の先生をお招きして、本校の大講堂で、「犯罪の被害者にも加害者にもならないために」という演題で、講演会を行いました。

中学入学とともに、通学範囲が広がり、交友範囲が広がる時期に、自分の行動を見つめ直すための講演会です。



■埼玉県警講演会（保護者向け）

毎年、4月の保護者会では、全体会に先立ち、保護者向け講演会を開催します。

講演会の講師には埼玉県警察本部生活安全課サイバー局サイバー対策課から講師の先生をお迎えしています。

子どもたちが安全・安心に学校生活を送れるように企画した講演会です。



■「平和について考える」

2022年3月、道徳講演会として、「テレジンを語りつぐ会」代表の野村路子先生をお招きました。演題は、「テレジン収容所の子ども達の絵が語るもの」です。平和について考えるとてもよい機会になりました。



野村路子先生からは、ホロコースト記念館より渡された「アンネのばら」を2株寄贈していただきました。毎年5月になるとオレンジ色の美しいバラの花を咲かせています。

■「ホシノの包括的性教育」

2023年から全国の小・中・高等学校で「生命の安全教育」への取り組みがスタートしています。その中で、星野学園中学校においては「包括的性教育」に取り組むことで、性暴力の被害者にも加害者にも傍観者にもならないための指導を行っています。包括的性教育では、身体的な話だけでなく、人間関係の築き方、差別や暴力、多様な性のあり方があること、性を安全に楽しむ権利、リスクに直面したときにアクセスできる機関など、幅広いテーマを包括的に扱います。星野学園の養護教諭及び思春期保健相談士の教員を中心に、国際セクシャリティ教育ガイダンス（ユネスコ）に沿って各学年で定期的に授業を展開しています。学校行事や発達段階に合わせた星野学園オリジナルのカリキュラムとなっており、学校生活と生徒の実態に合わせた指導を実践しているのが特徴です。身体の発達はもちろん、プライベートゾーン、境界線・性的同意、性の多様性、情報・妊娠・避妊・性感染症・性暴力などのテーマを学校生活に合わせて取り上げ、体験的な活動や観察・実験を通して、性を科学的に見ることのできる力を養い、性の知識を自分事としてポジティブに捉えられるようにしています。さらに、産婦人科医や助産師といった専門職による講義も行い、より専門的な知見や実例に触れることで理解を深めています。このように、「人権の尊重」をベースとした包括的性教育を行うことにより、性は人権であるという認識を共有し、誰もが過ごしやすい学校づくりにつながることを目指しています。



アクティブラーニング・特別講習・朝新聞・朝読書・Webドリル・ポートフォリオ

創立以来の伝統に培われた「教養教育」をより深めていく一方で、iPadなどのICT（Information and Communication Technology）を活用するなど、時代に合わせたスタイルで思考力を活性化していく取り組みを実践しています。学習の記録は、クラウドサービスを通じて、ポートフォリオとして蓄積されます。また、各学期の期末試験後や、夏休み・冬休みなどの一定の期間を利用し、「特別講習」を組織しています。そこでは、ディスカッションやディベートなどのグループワークも多く取り入れています。また、新聞や本を読み、世界を広げ、自分の意見を持つことを大切にしています。朝読書、朝新聞、Webドリルなどを習慣とし、沈思黙考する時間を設けています。



医療系対策について

医学部医学科をはじめとする医療系学部学科は、その研究領域が「生命」を対象とするため、単純な学科試験のみで合否が判定されることはありません。生殖医療、ES細胞、クローンなど、「人間の尊厳」にまつわる小論文や面接が必須事項となります。その内容は、医療従事者としての資格、すなわち生命を取り扱う資格があるかを問うものであるため、一問一答的な知識だけでは解答しきれない問題が多くなります。生命を尊重する人格が備わっていることは当然のこととして、次に、「教科横断型」「合科教型」の課題に対応する力量が必要となります。たとえば、英文を読解して、日本語で論述するものがあります。あるいは、グラフを読み取って、問題点を抽出し、対策を論じるものがあります。以上のことから、医療系学部学科の入試対策においては、特別講座において主要なテーマを講義するとともに、複数の教員がチームを組み、各々の専門性を活かして小論文の添削や面接練習などの対策にあたることになります。

2022年7月には、中学校・高校の生徒及び保護者の希望者を対象に「医学部医学科進学ガイダンス」を開催しました。第1部は信州大学出張講義、第2部は河合塾による講演会を実施し、第3部は本校卒業生の勤務医、医学部医学科の学生から、オンラインでメッセージをいただきました。医学部医学科の概要、入試情報、職業体験談など、多岐にわたるお話をうかがい、実りある行事になりました。



■MESSAGE



医師
Eさん
(新潟大学医学部医学科卒業)
中学：バスケットボール部
高校：数学研究部

星野学園では、勉強や部活、行事など、積極的にものごとに取り組む生徒たちに、先生方は全力で応えてくれました。これは社会に出ても同じだということを働き始めた今痛感しています。私はもともと理系だったのですが、進路のことを決める段階になったとき、先生から「これなら医学部もいけるんじゃないかな」と後押ししてもらえたので、前向きにがんばろうという気持ちになりました。学校の勉強自体はそれほど大変だと思ったことはありませんでしたが、受験勉強は大変で、部活をやりながら、少ない時間を

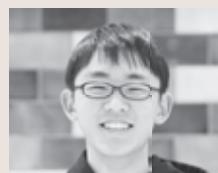
有効に活用して勉強していました。特に数学や化学は先生の授業内容がよかったというだけでなく、授業プリントで応用の問題をやらせてもらったので理解が深まり、成績は次第に上がりました。先生のおかげもあって、中学に入学してからの6年間で、学力はかなり伸びたと思います。星野では自習などをしていると、先生のほうからいろいろと面倒を見てくれるようなところがありました。がんばっていれば、必ず誰かが見てくれていて、それだけのフォローをしてもらえるのだと実感することができました。



高知大学 医学部医学科在籍
Yさん
中学：バドミントン部
高校：音楽部

星野には一生懸命何かに打ち込む人を応援するという校風があります。その校風は部活も勉強も全力で取り組みたい私には、とても居心地の良いものでした。クラブ活動や友人たちとの交流の中で培ったコミュニケーション力や他者を尊重する姿勢は、実際の大学入試にも役立ったように思います。医学科の試験では、学力試験のほかに面接がありました。対策していただいた面接の形式とは異なったため、意表をつかれましたが、臨機応変に対応できたのも、

また集団面接の中で他の受験者とコミュニケーションをとりつつ進められたのも、星野の生活で積み重ねてきたものが活きたのだと思います。そして、他者を尊重し、思いやる姿勢は医療従事者として必要なことでもあります。専門的知識・技術はもちろんのこと、患者の立場で考え、チームを組んで治療に当たるための力を大学で学び、信頼される医師になりたいです。



群馬大学 医学部医学科在籍
Uさん
中学：硬式テニス部
高校：硬式テニス部

私が医学科を志望した理由は、医療系の基礎研究をするためです。医学科入学は高い目標だったので、高校のときには目標を下げようかと迷ったこともあります。しかし、それでも目標を変えずにがんばれたのは、中学校での経験の数々のおかげです。私は、小学校の時は算数が苦手でしたが、中学での星野の授業がわかりやすくて面白く、数学が大好きになりました。他の教科も、丁寧で面白い授業ばかりでした。また、星野は体験型の学習が豊富です。修学旅行をとおして、語学の勉強や国際交流の面白さ

を実感しました。合唱祭や体育祭などは今でも鮮明に覚えています。このように、実際の体験から、勉強することの面白さや、粘り強く努力して目標を達成することの大切さを学びました。高校に入った後も、中学の先生には勉強の相談に乗っていただきました。先生方の応援は、私にとっての大きな支えでした。私が合格のことを伝えた時、先生は自分のことのように喜び涙してくれて、とても嬉しかったです。これからも、星野学園中学校で学んだことを生かして、粘り強く努力し、夢を叶えたいと思います。

部活動

運動部

■：高校の実績 ★：中学の実績

部活動名	活動日	活動状況／近年の主な実績	部員数
ソフトボール	火～土	スポーツマンシップを学びながら、1つでも多く勝利の喜びを味わえるように文武両道をモットーに日々精進しています。 ■インターハイ3位 国民体育大会3位 全国選抜大会ベスト8	[高校生] 33名 [中学生] 0名
ソフトテニス	[高校] 火～土 [中学] 月・火・木・金・土	人工芝のテニスコート三面に照明設備をそなえた恵まれた環境の中で、全国大会を目指し、一致団結して毎日練習に励んでいます。 ■インターハイ出場 ★県大会出場	[高校生] 39名 [中学生] 7名
硬式テニス	[高校] 火～土 [中学] 月・火・木・金・土	全員が県大会に出場することを目標に、日々の練習・トレーニングに励んでいます。 ■県大会出場 ★県大会優勝	[高校生] 46名 [中学生] 30名
バスケットボール（女子）	[高校] 火～土 [中学] 火・水・木・土	基本を大切に、全員バスケを目指して毎日の練習に励んでいます。文武両道をモットーに、心と足のバスケットを貢ぎます。 ■インターハイ出場 ★市内大会出場	[高校生] 19名 [中学生] 19名
バスケットボール（男子）	[高校] 月・火・木・金・土 [中学] 火・水・土	「守走」をモットーに、粘り強く守り、スピードある攻撃を目標としたバスケットを目指しています。 ■県大会出場 ★市内大会出場	[高校生] 25名 [中学生] 15名
バレーボール	火～土	『文武両道』を基本精神とし、目標を達成するために毎日の練習を欠かさずに行い、日々技術・精神の研鑽に励んでいます。 ■選手権大会埼玉県ベスト16 ビーチバレー国体ベスト16 ★川越市1年生大会優勝	[高校生] 17名 [中学生] 7名
バドミントン	[高校] 月・水・木・金・土 [中学] 月・火・木・土	男女での関東大会出場を目標に、中学生も一緒になって活動しています。 ■関東大会出場 ★県大会出場	[高校生] 36名 [中学生] 25名
サッカー	[高校] 火・水・木・金・土 [中学] 月・火・木・金・土	「真剣にやるからおもしろい」をモットーに、サッカーに真摯に向き合い、1試合1試合の勝負にこだわります。 ■インターハイ地区予選出場 ★新人体育大会川越市予選会ベスト4	[高校生] 51名 [中学生] 31名
卓球	[高校] 火～土 [中学] 月・火・木・金・土	国際大会で使用されているフロアマットに台が16台常設された素晴らしい環境のもと、目標に向かって日々一丸となり努力しています。 ■インターハイ・国体・全国高校選抜卓球大会出場 ★県大会出場	[高校生] 51名 [中学生] 31名
陸上	月・火・木・金・土	経験・未経験を問わず、男女がそれぞれに切磋琢磨し、自分の目標に向かって取り組んでいます。 ■インターハイ出場 ★市内大会出場	[高校生] 66名 [中学生] 22名
新体操	月・火・木・金・土	「全員が主役 全員で前進」を合言葉に、初心者から全国制覇を目指す選手まで、自分のレベルに合わせたチームで活動しています。 ■インターハイ・国体出場 ★県大会出場	[高校生] 26名 [中学生] 19名
器械体操	月・火・木・金・土	個人がそれぞれの技の向上に努め、部員みんなが協力し合って、より高いレベルを目指しています。 ■県大会団体7位 ★県大会出場	[高校生] 28名 [中学生] 13名
弓道	[高校] 月・火・木・金・土 [中学] 火・水・金・土	技術向上のために練習を重ねるのはもちろん、何事にも動じない「強い精神力」を身につけることを目標に、毎日練習をしています。「平常心」で弓と向き合い、「正射必中」を志します。 ■関東高等学校弓道大会女子団体出場 ★関東大会出場	[高校生] 82名 [中学生] 36名
剣道	[高校] 火～土 [中学] 火・水・木・金・土	学業との両立を大切にしながら、勝敗だけにこだわらず、剣道を通じて人として成長できるような稽古を心掛けています。 ■関東大会予選優勝・全国選抜大会予選優勝・インターハイ予選個人優勝・インターハイ個人出場・全国選抜大会ベスト16 ★県大会団体出場・個人ベスト16	[高校生] 9名 [中学生] 3名
水泳	月・火・木・金・土	全国・関東大会出場を目標に、また活動を通して、将来の人間づくりを行っています。 ■インターハイ出場10年連続 関東大会入賞28年連続出場 ★県大会出場(個人・リレー)	[高校生] 38名 [中学生] 32名
硬式野球	火～土	応援されるチームとなって1つでも多く勝てるよう、日々の学校生活や練習に取り組んでいます。 ■夏季埼玉県大会ベスト8・秋季埼玉県大会ベスト8・選手権大会ベスト8	[高校生] 58名 ※中学生は入部できません。
軟式野球	月・火・木・金・土	個人の技術の向上はもちろん、チームプレーを大切にし、全員で勝つ野球を目指して日々頑張っています。 ★新人体育大会川越市ベスト8	[中学生] 16名 ※高校生は入部できません。

文化部

■：高校の実績 ★：中学の実績

部活動名	活動日	活動状況／近年の主な実績	部員数
箏曲	[高校] 月・火・水・金・土 [中学] 火・木・金	日本音楽の伝統的な美しい音色で古典から現代曲まで演奏できるよう、基礎練習から丁寧に学んでいます。 ■高校邦楽祭 埼玉県教育委員会教育長賞	[高校生] 25名 [中学生] 5名
吹奏楽部 マーチングバンド	火・水・木・金・土	部員全員がレギュラーの自覚を持ち、全国大会金賞を目指して日々の練習に励んでいます。 ■★マーチングバンド関東大会金賞 ■全国高等学校総合文化祭グッドパレード賞	[高校生] 81名 [中学生] 11名
吹奏楽部 ウィンド オーケストラ	[高校] 月～土 [中学] 火・木・金・土	定期演奏会、吹奏楽コンクール、オータムコンサート、高文連冬季演奏会を活動の柱とし「聴く人に感動をあたえ、あたたかみのある演奏」をモットーに、楽しく厳しくにぎやかに活動しています。 ■全日本高等学校吹奏楽大会in横浜 審査員長賞/西関東吹奏楽コンクール銀賞/首都圏学校吹奏楽コンクール西部地区大会中学校D部金賞	[高校生] 134名 [中学生] 29名
バトン	月・火・木・金・土	「活動を通して人間として成長すること」をモットーに元気に活動しています。 ■バトンワーリング全国大会銀賞 ★バトンワーリング全国大会銀賞 全国中学校ダンスドリル選手権大会 MAJORETTE部門1位	[高校生] 29名 [中学生] 16名
音楽	月・火・木・金・土	「人としての美しさが音楽の美しさを作る」をモットーに今年も「全国大会出場」「定期演奏会」「文化祭」に向けて頑張っています。 ■全日本合唱コンクール全国大会金賞 関東大会金賞 ★関東ヴォーカルアンサンブルコンテスト銀賞・Nコン出場	[高校生] 57名 [中学生] 5名
書道	[高校] 月・火・金 [中学] 月・火・金	漢字や仮名など自分がやりたい分野を選び、各自好きな古典に取り組みます。 ■全国高等学校総合文化祭奨励賞 高校生国際選抜書展・大賞・北関東優秀校 学芸書道全国展東京都教育委員会賞 ★JA共済小・中学生書道コンクール特賞・埼玉県硬筆・書き初め中央展出品・埼玉県私学文化祭中学優秀賞	[高校生] 39名 [中学生] 13名
茶道	月・火	裏千家茶道の修業を通し、「感謝の気持ち」、「他を思いやり、敬う気持ち」を学んでいます。	[高校生] 24名 [中学生] 13名
美術	[高校] 月・火・金 [中学] 月・火・金	油絵・イラスト・立体など芸術の分野であれば各自で自由に選択し、責任をもって制作する個人制作が中心になります。また、夏季合宿などを通じて、基礎力の向上を目指しています。 ■私学文化祭作品展美術部門 奨励賞・優秀賞 ★全日本学生美術展 入選	[高校生] 81名 [中学生] 20名
演劇	月・火・木・金	大道具や小道具、照明、音響、衣装、制作のいづれかのスタッフに所属し、各個性をぶつけ合いながら1つの作品を作り上げています。 ■春季高校演劇祭参加 秋季高校演劇発表会	[高校生] 53名 [中学生] 0名
華道	火・金	先生の熱心なご指導を受け、“花の気持ちになって”を合言葉に楽しく稽古しています。又、アメリカンフラワーの製作にも取り組み、個性あるれる作品ができあがっています。	[高校生] 29名 [中学生] 1名
写真	火(あともう1日を月・水・木・金から選択)	「ナンパーウェンではなくオンラインでの写真」を目指し、中学生&高校生らしい写真を撮ることを自由に楽しんで活動しています！ ★全国高等学校総合文化祭(全国大会)出場 ★関東大会奨励賞 ★写真甲子園北関東ブロック大会出場 ★Nikon Top Eyeフォトコンテスト佳作 ★埼玉県高等学校写真連盟写真展 最優秀賞 優秀賞 優良賞 奨励賞 ★読売新聞掲載、朝日新聞掲載など	[高校生] 71名 [中学生] 9名
放送	火・金(その他の曜日は発声練習のみ)	日々の発声練習を基本として、毎日のお昼の校内放送、体育祭の司会や実況中継など充実した活動を行っています。 ■全国高等学校総合文化祭出場 ★NHK杯全国中学放送コンテスト県大会出場	[高校生] 26名 [中学生] 3名
ESS	火・木	スピーチコンテストや英語ディベートなどの参加に向けて、英語ネイティブの教員の指導を受けながら活動します。 ■大東文化大学学長杯英語スピーチコンテスト 高校生の部(全国)最優秀賞 埼玉県知事賞	[高校生] 10名 [中学生] 3名
文芸	火・金	部員オリジナルの作品を部誌、校内誌にまとめて発表するほか、積極的にコンクールや大会にも出品して、作品の質の向上に努めています。 ★全国児童俳句大会玖珠町教育長賞・入選 おくのほそ道 草加松原国際俳句大会入選	[高校生] 12名 [中学生] 6名
百人一首	月・火・木・土	団体戦で戦う高校選手権を目標に、試合中心の実践的な練習をしています。 ■全国高等学校総合文化祭 競技の部3位 全國高校小倉百人一首かるた選手権大会ベスト16	[高校生] 41名 [中学生] 4名
新聞	火・木	ジャーナリストを夢みる社会派の部員たちが発行する「星新聞」。取材を通して、いろいろな方にお会いし、いろいろなお話を直接伺えることが、私たち新聞部員のパワーの秘密です。 ■全国高校新聞年間紙面審査賞優良賞	[高校生] 20名 [中学生] 0名
社会福祉	火・金	募金活動や近くの川で清掃活動、さらにインタークトクラブという活動もしており、他校と交流をしています。	[高校生] 22名 [中学生] 0名

部活動

文化部

■：高校の実績 ★：中学の実績

部活動名	活動日	活動状況／近年の主な実績	部員数
国際文化	火・金	世界各国の文化や伝統を多様な活動を通じて学び、理解を深めます。フランスの中高生と文通による交流や、川越の街で海外の方にボランティアガイドを行うなどしています。 ■青少年地域活動顕彰(やまぶき褒賞)受賞 フランスのサンラザール学院の学生たちと文通とSkypeでの異文化交流	[高校生] 45名 [中学生] 0名
手芸	月・火	星華祭に向けて作品作りをすることが主な活動で、グループに分かれた共同制作と、テーマに沿った個人製作の2本立てで活動しています。 ■おもちゃコンテスト出品	[高校生] 17名 [中学生] 0名
天文	火・金	合宿などを通して、流星の眼視観測などに取り組んでおります。 文化祭ではプラネタリウムや、他にもいろいろ新しい試みをしています。 ■日本天文学会ジュニアセッション参加	[高校生] 54名 [中学生] 0名
科学	火・木・金	自分で調べ、準備や実験をして得られた成果を発表することを活動方針としています。活動班をつくり、理科の授業の内容や、実験テキストを参考に、課題に挑戦しています。	[高校生] 9名 [中学生] 3名
文書処理	火・金	様々な場面で必要とされるパソコンスキルを身につけます。文書作成ソフトのワード、表計算ソフトのエクセル、プレゼンソフトのパワーポイントを中心に基礎から実践までの多くを学びます。	[高校生] 22名 [中学生] 0名
情報処理	火・金	1年生は主に基礎を学び、2年生では情報処理の検定試験に合格できるよう学習します。3年生は主に星華祭の企画運営が中心になります。	[高校生] 35名 [中学生] 0名
調理	火・金	高校では星華祭で販売するパウンドケーキの練習・試作を行っています。 中学ではお菓子を中心に楽しく調理を行い、基礎的な調理技術を高めています。	[高校生] 52名 [中学生] 28名
囲碁	火・金	週2日対局し、対局後は、顧問からアドバイスを受け、基本的な定石、布石、詰め碁に取り組みます。男女ともに団体戦に出場し、関東大会・全国大会を目指しています。 ■全国高等学校総合文化祭団体戦準優勝	[高校生] 20名 [中学生] 25名
プログラミング	火・金	レゴロボットEV-3を使ったプログラミングや、iPadのKeynoteを利用した発表などを行っています。	[中学生] 3名 ※高校生は入部できません。
鉄道研究	火・金	「みる、撮る、乗る、聞く、学ぶ」をモットーに鉄道に関する個人研究を行うとともに、ジオラマ作成を行っています。コンテストの参加を目標に日々励んでいます。	[高校生] 17名 [中学生] 6名
英数研究	月・火・水・木・金	令和5年度創設のクラブで、自分の目標に向かって自学自習することを基本とします。 クラブ顧問は5教科の先生が担当しているので、気軽に質問することができます。また、模擬試験対策や英検講座などの各種講習を受講することができます。	[高校生] 94名 ※中学生は入部できません。
ダンス部	火・水・木	令和7年度に新設されたばかりのダンス部は、部員たちが試行錯誤しながら自主的・主体的に運営しています。音楽に合わせて体を動かす楽しさを味わいつつ、文化祭での発表を目指しての活動が始まりました。どんなふうに発展していくのか、これからが楽しみな部活動です。	[高校生] 24名 [中学生] 0名

※大会や練習試合などの都合で、日曜日や、活動日以外の平日に活動することもあります。
※高校の活動状況、実績及び部員数は2025年度実績になります。

学費・経費について(2025年度)

入学手続時納入金

入 学 金	250,000 円	施 設 費	150,000 円
-------	-----------	-------	-----------

①毎月(4月～翌年3月)

学 費		経 費	
授 業 料	30,000 円	生 徒 会 費	400 円
施設維持費	10,000 円	特色教育費	200 円
図 書 費	500 円	修学旅行積立 (2024年度入学者)	25,000 円
小 計		小 計	
合 計		毎月額	

3年次は卒業積立金1ヶ月3,500円が加わります。

②入学年の4月のみ上記①に加わります。

学 費		経 費	
冷暖房費 (1学年次分)	5,000 円	生徒会入会金	2,000 円
		保護者と教師の会費	6,000 円
		特色教育推進費	3,000 円
		教材費(1学年次分)	140,000 円
		野外芸術実習費	iPadリース代、芸術鑑賞費、模擬試験代金等を含む。 55,000 円
		野外体育実習費	冬にスキー実習を行います。 81,000 円
		小 計	268,440 円
合 計		273,440 円	

制服等購入金額(制服・体育着・靴・通学カバン他)		次の品は希望購入です	
2024年度(消費税込)	男子 約12万円 女子 (スカートまたはスラックス) 約14万円	セーター 6,600円、コート 28,600円、 補助バッグ(大) 2,310円・(小) 1,210円、スラックス 18,700円	

(注1)寄付金・学校債券・進級料は一切ありません。(注2)制服等は全員が必ず購入して頂きます。

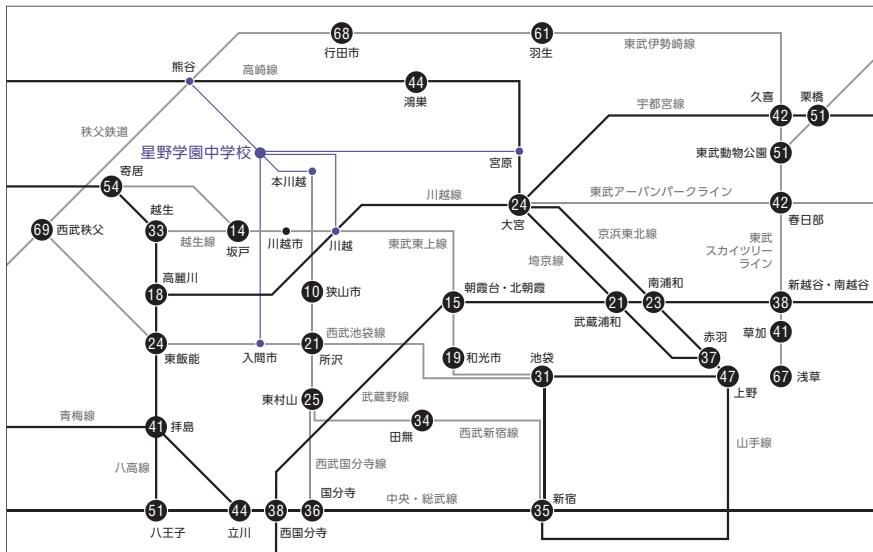
(高等学校入学時は入学金等を納入していただきます)

■ 2025年度入学試験結果

試 験		進学第1回	理数第1回	理数第2回	進学第2回	総合選抜	合計
試 験 日		1月10日	1月10日	1月11日	1月11日	1月14日	2304
応 募 者		431	439	421	512	501	633
男		104	132	120	132	145	1671
女		327	307	301	380	356	1276
受 験 者		333	349	228	197	169	341
男		72	101	65	48	55	935
女		261	248	163	149	114	626
合 格 者		256	131	86	102	51	171
男		58	46	29	24	14	455
女		198	85	57	78	37	146
スライドによる			84	62			36
進学クラス 合 格 者	男		24	12			110
	女		60	50			47
スライドによる						47	15
理 数 選 抜 合 格 者	男					15	32
	女					32	
入 学 者		50	9	14	28	23	124
男		15	3	2	6	12	38
女		35	6	12	22	11	86
合 格 率		76.9%	37.5%	37.7%	51.8%	49.2%	
合 格 点		2教科107点	3教科 189点 スライド170点	4教科 181点 スライド155点	2教科127点	2教科 122点 3教科 147点 スライド181点 4教科 167点 スライド191点	
平 均 点		国63.4 算58.9	国58.6 算58.4 理56.3	国59.2 算51.3 理24.8 社26.6	国69.6 算54.7	国67.0 算49.5 理26.9 社26.6 英30.5	

インフォメーション

キャンパス広域図



——スクールバス JR埼京線(川越線)、東武東上線「川越駅」、西武新宿線「本川越駅」、西武池袋線「入間市駅」、JR高崎線「宮原駅」・「熊谷駅」よりスクールバスを運行。

■数字は川越駅・本川越駅までの所要時間(分)です。 ■乗り換え時間は含まれていません。

キャンパス周辺図



スクールバス乗り場



※川越駅の乗車場所は時間によって
異なりますので

8:59以前▶ウエスタ川越前
9:00以後▶ユープレイフ前



所要時間	
川越駅	20分
本川越駅	15分
入間市駅	40分
宮原駅	40分
熊谷駅	60分

エリア別通学者数

地 区 名	1 年	2 年	3 年
川 越 市	43	29	43
ふ じ み 野 市	5	7	10
富 士 見 市	3	6	5
朝 震 木 市	6	4	4
志 座 市	4	3	4
新 座 市	7	1	2
和 光 市	2		1
坂 戸 市	5	5	10
鶴 岸 島 市	3	5	5
東 松 山 市	3	2	4
入 間 郡 三 芳 町	4		1
入 間 郡 毛 尾 山 町	2		
比 企 郡 川 岩 町	1	2	2
比 企 郡 ときがわ 町	1		2
比 企 郡 城 烏 山 町	1		1
比 企 郡 嵐 山 町	1	1	1
比 企 郡 見 町		2	
秩 父 郡 東 種 田 村	1		
大 里 郡 寄 居 町	1		
さ い た ま 市	21	16	23
上 桶 尾 川 市	8	5	9
北 鴻 本 巣 谷 市	1	1	2
深 熊 谷 庄 市	3		1
本 郡 口 市	2	6	3
三 川 郡 口 市		1	2

地	区	名	1年	2年	3年
戸	田	市	1		1
北	足立	伊奈町	1		1
蓮	田	市		1	
久	臺	岡	1		
白	須	谷		1	
加	沢	間		1	
越	山	能	15	13	10
所	高	父	4	7	11
入	橋	島	5	3	2
狭	橋	馬	4	2	1
飯	島			3	4
日	馬				
秩	東	野	2	5	3
板	久	並瀬	1	3	1
豐	留	米	2	5	
練	村	山			
北	小	平	1	1	
中	西	東京		1	
杉	東	和		2	2
清	大	川		3	2
東	立			2	2
東				3	3
立					1
					1
合	計		175	155	181

運行時刻、バス料金

乗車場所	学校行き	帰り	2025年度 (年間定期)
川越駅	月～金曜日	7:05～8:00	15:45～17:55
	土曜日	7:05～8:00	13:00～17:25
	日・祝日	7:20～8:30	12:30/13:00/13:30/14:00/ 17:00/17:30/18:00
本川越駅	月～金曜日	7:20～8:03	15:45～17:55
	土曜日	7:20～8:03	13:00～17:25
	日・祝日	7:25～8:35	12:30/13:00/13:30/14:00/ 17:00/17:30/18:00
入間市駅	月～金曜日	7:18	15:55/16:45/17:50
	土曜日	7:28	13:40/17:20
	日・祝日	7:25	13:30/17:30
宮原駅	月～金曜日	7:06	15:55/16:45/17:50
	土曜日	7:16	13:40/17:20
	日・祝日	7:30	13:30/17:30
熊谷駅	月～金曜日	6:52	16:25/17:50
	土曜日	6:52	13:45/17:20
	日・祝日	7:20	13:30/17:25

(運行時刻は平常日で定期試験・行事開催日は変更があります)

※登校時、川越駅・本川越駅発のバスについては、中学生はできるだけ早い便に乗る方針づくりをしております。

※通常時の中学生の最終下校時刻は18時です。

SCHOOL UNIFORM

制服紹介

星野学園中学校の制服は男子が詰襟、女子がセーラーです。季節に応じ、夏服・冬服を着用します。



詰襟(冬)

上着の襟には校章と学年章を付けます。

詰襟(夏)

ワイシャツは長袖と半袖があります。

セーラー(冬)

紺色のセーラーのデザインであり、ネクタイを着用します。

セーラー(夏)

白色のセーラーのデザインであり、長袖の中間服と半袖の夏服があります。

セーラースラックス(冬)

女子は希望すれば、セーラースラックスを購入することができます。

EVENT INFORMATION

オープンスクール

要予約

5/24(土) 6/14(土)

[時間] 14:00～16:00 [場所] 本校
[対象] 小学校の児童ならびに保護者の方
・上履き持参でご来場ください。
・授業体験やクラブ体験ができます。

星華祭(文化祭)

一般公開

9/13(土) 9/14(日)

[時間] 9:00～16:00 [場所] 本校
・両日とも『入試相談コーナー』を開設しますので
ご利用ください。

学校ミニ説明会(両日)

(星華祭中のイベントとして開催されます)

[時間] 10:30～／13:00～の2回開催

[場所] 本校(中学棟)

※オープンスクール・入試説明会・学校見学
等について、予定の変更(中止や延期等)がある場合は、公式HPでお知らせいたします。



入試説明会

要予約

① 7/12(土) ② 9/20(土)

③ 10/13(月・祝) ④ 11/3(月・祝)

⑤ 11/23(日・祝) ⑥ 12/7(日)

[時間] ①14:00～ ②③④⑤⑥10:00～
[場所] 本校(星野記念講堂・大ホール)
[対象] 受験をお考えの児童ならびに保護者の方
・上履き持参でご来場ください。
・①2026年度入試の傾向と対策の説明があります。
・②は授業見学ができます。
・③④⑤⑥は入試対策講座(過去問解説)があります。
・毎回校内見学と個別相談があります。
・詳細はHPをご覧ください。

PRE入試

要予約

2/1(日)

[時間] 9:00集合 [場所] 本校
[対象] 小5(新6年)と保護者の方

学校見学

要予約

年間を通して随時見学可能です。

※但し、日曜・祝日は除きます。

[場所] 本校

[対象] 受験をお考えの児童ならびに保護者の方

予約方法

HPにてご予約ください。

お願い

JR線／東武東上線川越駅および西武新宿線本川越駅～本校までの間は、
送迎バスを運行いたします。
駐車場には限りがございますので、極力スクールバスをご利用ください。



星野学園中学校
星野高等学校

〒350-0824 埼玉県川越市石原町2-71-11

[TEL] 049-223-2888

[FAX] 049-223-2777

<https://www.hoshinogakuen.ed.jp/>

